工　事 番　号	部　長	課　長	課長補佐	係　長	検算者	設計者

設計年度	令和　4　年度	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）　仕様書
施工月日	令和　年　月　日	公共下水道事業
施工方法	請　負	三原市西宮二丁目
工事期間		仕　様　書

工事概要	起工理由
・路線延長（汚水単独）　L=267.2m 管体延長 管渠工(開削) φ200　L=257.4m 付帯工　一式	

三　原　市

特　記　仕　様　書

第１章　総則

第１節　適　用

１　本特記仕様書は，三原市西宮二丁目　公共下水道事業　三原西処理分区汚水管新設工事（4-2 工区）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については，次によるものとする。

・土木工事共通仕様書　令和４年８月　広島版

広島県の調達情報のページ（https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/）－「技術管理基準等」に掲載している。

・下水道土木工事必携(案)　2021 年度　公益社団法人日本下水道協会

・下水道用設計指針と設計標準図　平成 26 年度改訂版　三原市

・その他関連規格類

第２節　現場の管理

受注者は，工事現場内において，管理技術者，主任技術者(下請を含む。)に工事名，工期，顔写真，所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第３節　部分引渡し

建設工事契約約款第 38 条により，本工事の内，部分引渡しの必要が生じた場合は，当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第４節　検査

土木工事共通仕様書（令和４年８月広島版)『第３編 1-1-8 技術検査』によるほか，三原市工事検査規程の定めるところによる。

第５節　情報共有システム（設計金額 500 万円以上が対象）

１　本工事は，受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより，業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお，運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。

２　本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

３　監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は，受注者が行い，利用

料を支払うものとする。

4　なお，工事完成時については，提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また，試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから，受注者は工事成果品１部を紙媒体により提出すること。

5　受注者は，監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握，利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合，協力しなければならない。

第６節　法定外の労災保険の付保

1　本工事において，受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2　受注者は，建設工事請負契約約款第５４条に基づき，法定外の労災保険の契約締結したときは，その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3　法定外の労災保険は，政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり，（公財）建設業福祉共済団，（一社）建設業労災互助会，全日本火災共済協同組合連合会，（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で，労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第２章　施工条件

第１節　工　程

1　地下埋設物･埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は，監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて，別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として，提出するものとする。また，提出部数については監督員の指示によるものとする。

2　関連する別途工事

工事受注後，すみやかに関連工事施工者及び関係機関と工程調整等を実施し，早期着手・早期完成に努めること。また，これらについては，受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

第２節　用　地

1　借　地　　あらかじめ近隣住民に借地する目的，作業内容を充分説明し，同意を得て借地すること。

第３節　公害対策

1　事前・事後調査

調査区分　　事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合，監督員と協議の上調査すること。

調査時期　　施工前・施工中・施工後（１ヶ月以内）

調査内容　　柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況

範　囲　　別途協議による。

第４節　安全対策

1　交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事２（人／日）を見込んでいる。

第５節　工事用道路

1　一般道路

搬入経路　　特に指定しない。

使用期間　　工事施工期間

使用時間　　８時３０分～１７時

工事中・後の処置　　随時　清掃，　工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第６節　建設副産物

1　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

2　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m2 以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは 30

日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節　仮設工

湧水等により，見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は，任意仮設についても設計変更することができる。

ただし，変更しようとする者は，見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに，適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し，監督員と協議すること。

第8節　工事支障物件

1　地下・地上支障物

支障物件名	水道管，排水管
管理者	三原市水道部，土木整備課
位　置	協議による
移設時期	協議による

第9節　管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については，下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第10節　公共ます

1　公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は，塩ビ製又は鋳鉄製(ともにデザイン入り)とする。

なお，車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については，原則として，鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2　公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは，使用材料の高さを示している。これは，あくまでも設計時における標準高さであり，実際に設置する場合は，地権者等と協議し，その位置及び高さを決定するものとする。

3　公共ます等設置申請書

地権者等との協議により，公共ますの設置位置等が決定した場合，受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第11節　その他

1　工事用機資材の仮置き

場　所　　指定しない
期　間　　指定しない
保管方法　　指定しない

第３章　設計金額

第１節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和４年８月広島版）『第１編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては，排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお，使用する排出ガス対策型建設機械について，基準値による設計変更は行わない。

第４章　工事保険等

受注者は，本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また，加入した保険等については，保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお，加入に必要な保険料等は，設計で現場管理費に見込んでいる。

第５章　工事損失等

本工事の施工に伴い，通常避けることのできない地盤沈下，振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては，次のとおりとする。

なお，工事損失に伴う補償費用は，設計で現場管理費に見込んでいる。

（１）原因調査　　監督員と協力して行なうものとする。
（２）補償交渉　　監督員と協力して処理解決に当るものとする。
（３）応急処置　　監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は，直ちに応急処置を講ずるものとする。
（４）補償費用負担割合　　発注者は，工事損失に伴う補償費用のうち，請負代金額の１００分の１を超える額を負担する。

第６章　施工合理化調査等

当該工事において受注者は，施工合理化調査等の対象なった場合，資料作成等に協力しなければならない。

第７章　その他

本工事内及び近接する地域住民，企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで，苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また，特記仕様書及び設計図書に明示していない事項，または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路施設(開削工法)【単独】		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 200㎜	m		257.4	レベル4
継手類		箇所		22	レベル4
埋設標識テープ		m		257.4	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	再生砂	m		257.4	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		11	レベル4
組立1号マンホール		箇所		2	レベル4
内副管		箇所		6	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		4	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		29	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所		29	レベル4
立坑工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
鋼製ケーシング式土留工及び土工		式		1	レベル3
鋼製ケーシング撤去工		式		1	レベル4
円形覆工板		箇所		2	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破砕		式		1	レベル4
舗装版破砕(小規模)		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
不陸整正		m2		1,145	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		309	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		309	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		1,145	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		309	レベル4

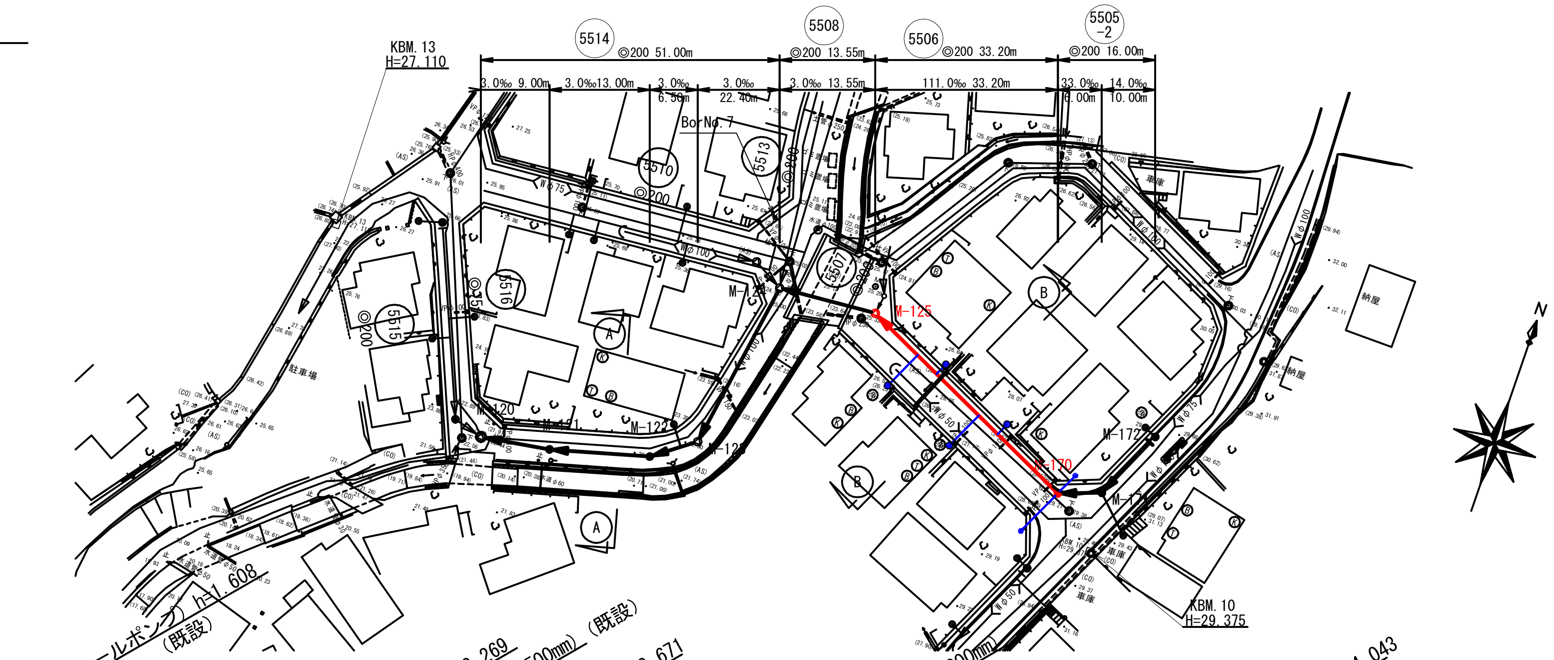
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
施工調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					

工事数量総括表

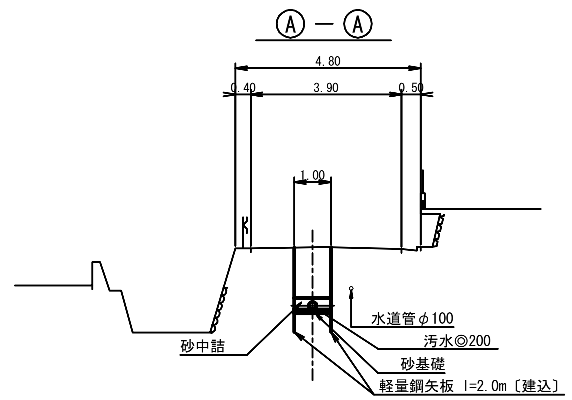
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

汚水平面図 S=1:500

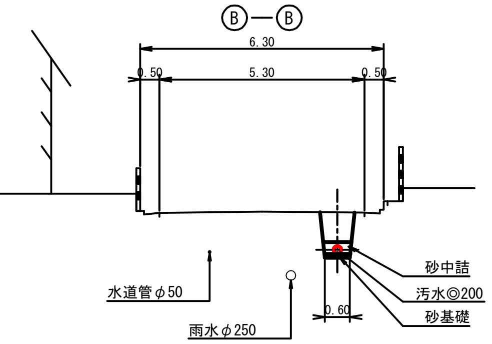


横断図 S=1:100

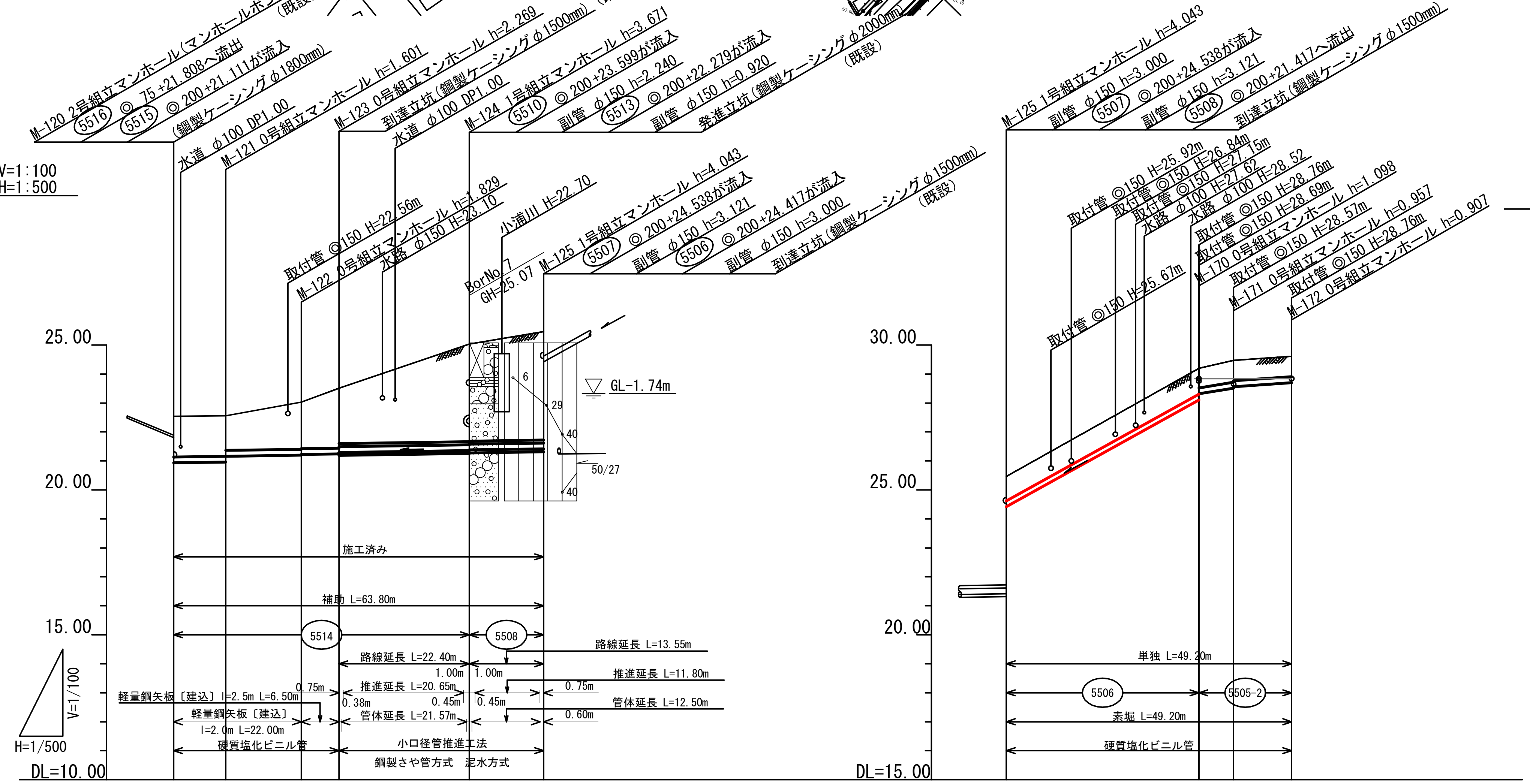
Ⓐ－Ⓐ



Ⓑ－Ⓑ



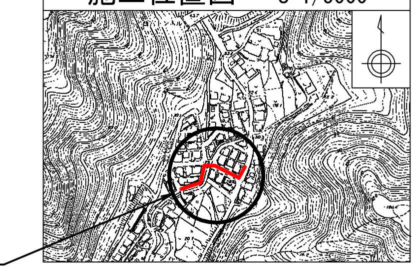
汚水縦断図 V=1:100 H=1:500



凡	例
――――	汚水実施
‐‐‐‐	雨水既設
------	汚水既設
―‐―	雨水計画
―‐‐―	汚水計画
―+―	雨水同一施工
―++―	汚水同一施工
◎	2号マンホール
△	1号マンホール
●	0号マンホール
○	塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ
●――	汚水桝取付
◀――	雨水桝取付
――	外副管設置
――	内副管設置
―Ⓦ―	水道管
―Ⓖ―	ガス管
―Ⓝ―	ＮＴＴ地下ケーブル
―Ⓔ―	中電地下ケーブル

測点		M-120		M-121		M-122	M-123		M-124		M-125	M-127		M-170		M-171		M-172
管径	mm	◎200					◎200(◎400)					◎200						
勾配	‰	3.0										111.0		33.0		14.0		
区間距離	m	9.00		13.00		6.50	22.40		13.55			33.20		6.00		10.00		
地盤高	〃	22.54		22.56		23.03	23.51		25.03		25.46	25.46		29.20		29.47		29.61
土被	〃	1.40	1.40	1.39 1.19	1.41	1.62 1.60 1.83	2.06 2.01	1.40 (2.65)	3.46 3.44	3.64 (3.55)	3.84	0.84	0.87	0.89 0.68	0.72	0.75 0.70	0.70	0.70
管底高	〃	20.932		20.959 21.162		21.201 21.221	21.241 21.291		21.359 21.379		21.417	24.417		28.102 28.315		28.513 28.563		28.703
掘さく深	〃	1.72	1.72	1.71 1.51	1.73	1.94 1.92	2.15 2.38					1.15	1.18	1.21 0.99	1.03	1.06 1.01	1.01	1.01
追加距離	〃	0.00		9.00		22.00	28.50		50.90		64.45	0.00		33.20		39.20		49.20

施工位置図 S=1/5000



施工箇所

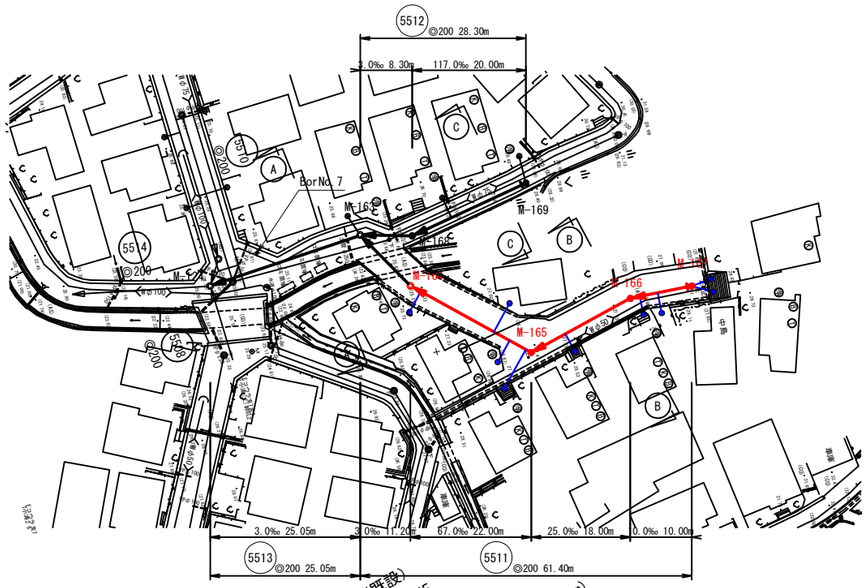
管番号	管径	工法	延長	
			補助	単独
5505-2	◎200	開削・単独		10.00
5505-2	◎200	開削・単独		6.00
5506	◎200	開削・単独		33.20
5508	◎200	推進・補助	13.55	
5514	◎200	推進・補助	22.40	
5514	◎200	開削・補助	28.50	
計			64.45	49.20

令和4年度 公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市 西宮二丁目		
施工管番号	5502-2 5506 5508 5514		
図面番号	1	縮尺	図示

平面図・縦断面図

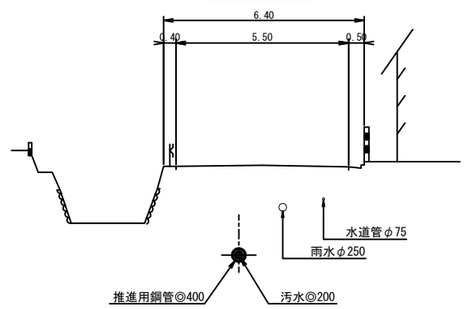
三　原　市

汚水平面図 S=1:500

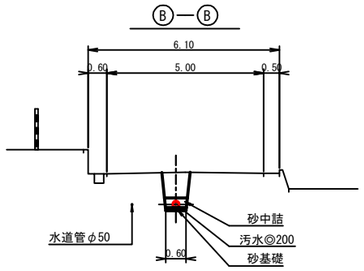


横断図 S=1:100

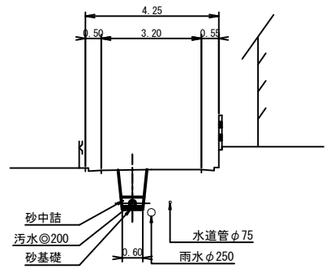
Ⓐ－Ⓐ



Ⓑ－Ⓑ

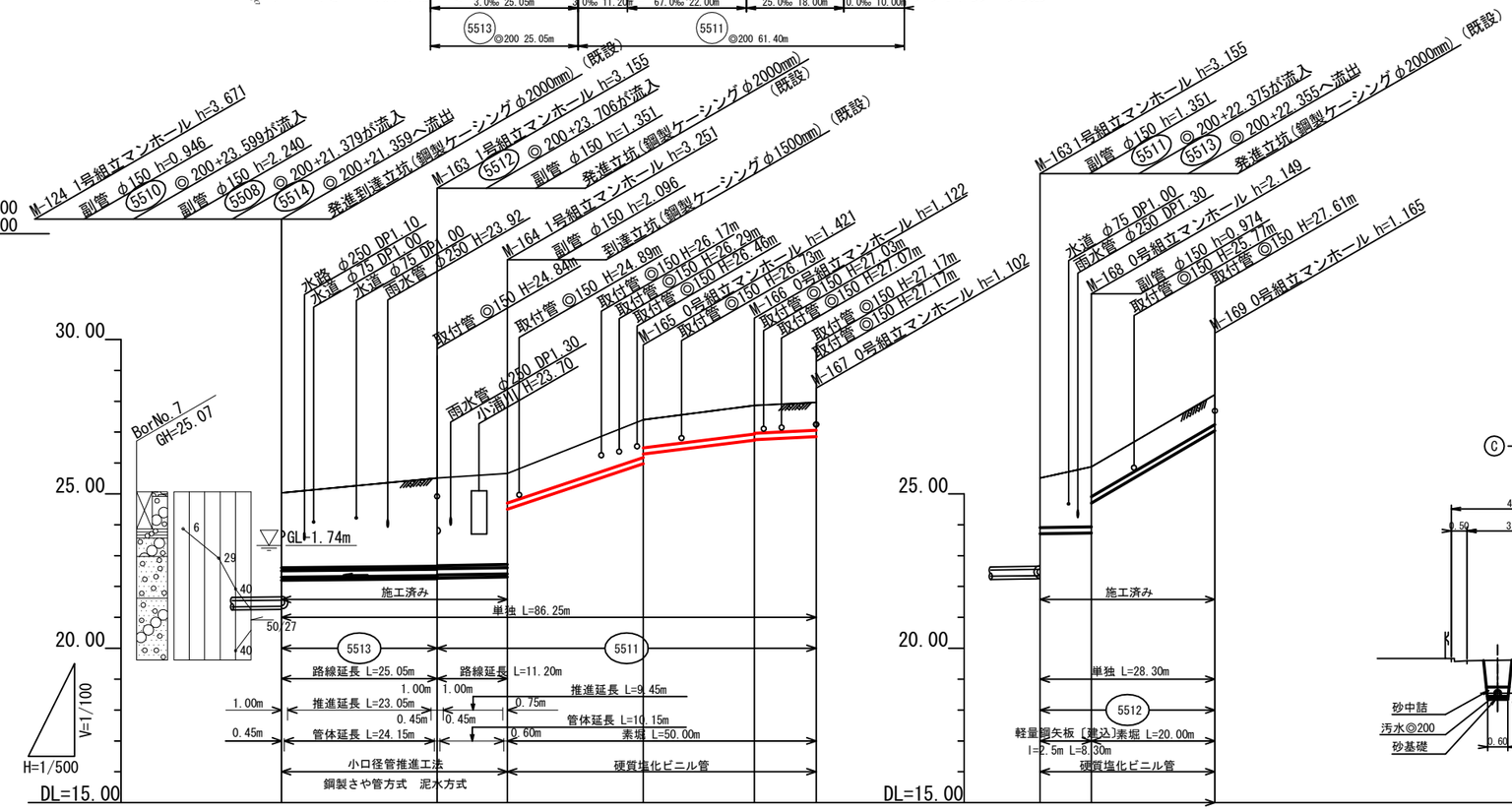


Ⓒ－Ⓒ



汚水縦断図

V=1:100
H=1:500

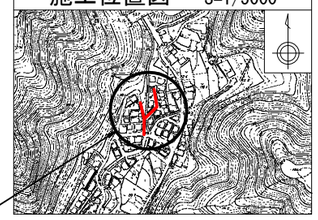


凡例	
———	汚水実施
----	雨水既設
------	汚水既設
----	雨水計画
----	汚水計画
—+—	雨水同一施工
—++—	汚水同一施工
◎	2号マンホール
△	1号マンホール
●	0号マンホール
○	塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ
—●—	汚水桝取付
—◀—	雨水桝取付
—◀—	外副管設置
—●—	内副管設置
—◇—	水道管
—◇—	ガス管
—◇—	ＮＴＴ地下ケーブル
—◇—	中電地下ケーブル

管径	mm	◎200(◎400)			◎200							◎200		
勾配	‰	3.0			67.0		25.0		10.0		3.0	117.0		
区間距離	m	25.05		11.20	22.00		18.00		10.00		8.30	20.00		
地盤高	〃	25.03		25.51	25.66		27.40		27.86	27.96	25.51	25.88		28.21
土被	〃	2.54	2.75 (2.65)	2.95 2.93	2.99 (2.89) 3.04 0.95	1.08	1.21 0.91	0.92	0.92 0.90	0.90	1.60	1.77 1.94 0.97	0.97	0.96
管底高	〃	22.279		22.355 22.375	22.409 24.505		25.979 26.288		26.738 26.758	26.858	23.706	23.731 24.706		27.045
掘さく深	〃				1.26	1.40	1.53 1.22	1.23	1.23 1.21	1.21 1.21	1.91	2.09 2.26 1.28	1.28	1.27
追加距離	〃	0.00		25.05	36.25		58.25		76.25	86.25	0.00	8.30		28.30
測点		M-124		M-163	M-164		M-165		M-166	M-167	M-163	M-168		M-169

※（ ）内は鋼管による値を示す。

施工位置図 S=1/5000



施工箇所

管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
5511	◎200	開削・単独		10.00
5511	◎200	開削・単独		40.00
5511	◎200	推進・単独		11.20
5512	◎200	開削・単独		20.00
5512	◎200	開削・単独		8.30
5513	◎200	推進・単独		25.05
計				114.55

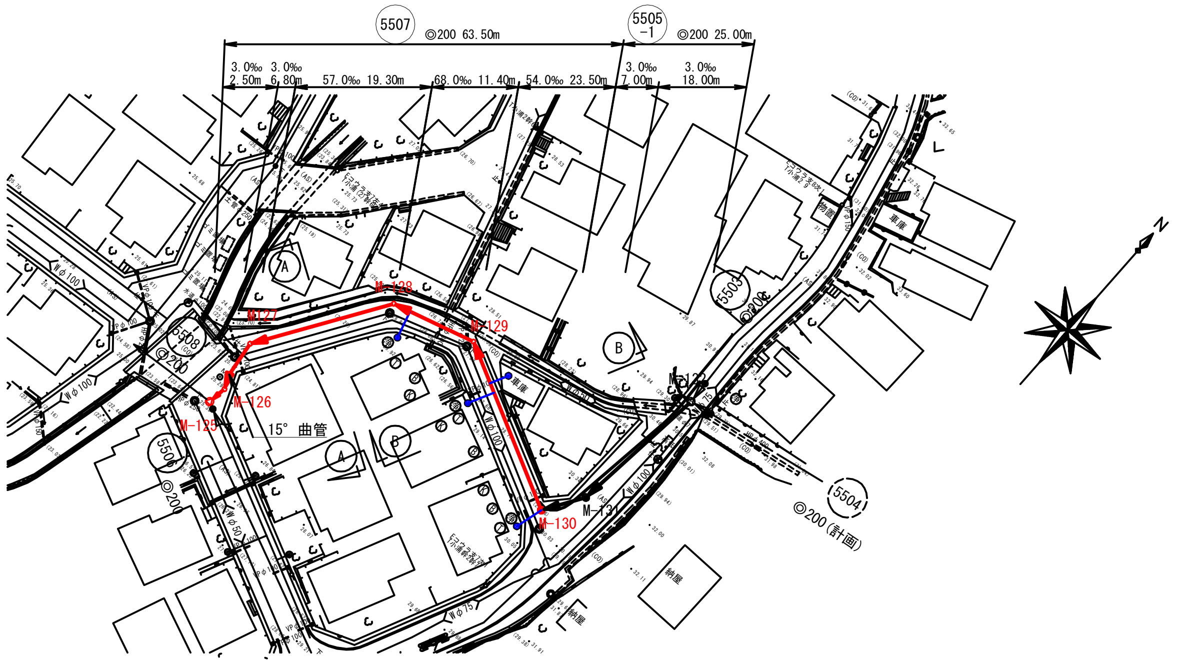
令和4年度 公共下水道事業（汚水・雨水）

工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市 西宮二丁目		
施工管番号	5511 5512 5513		
図面番号	2	縮尺	図示

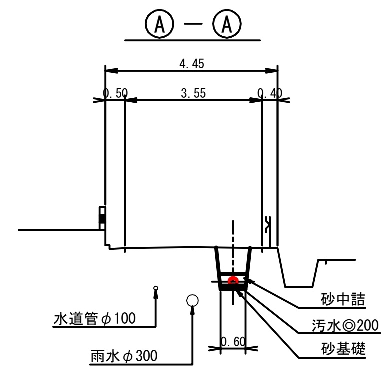
平面図・縦断面図

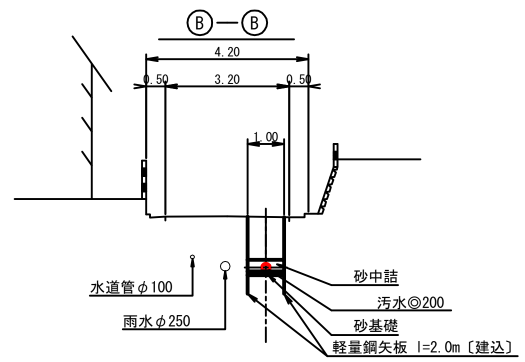
三 原 市

汚水平面図 S=1:500

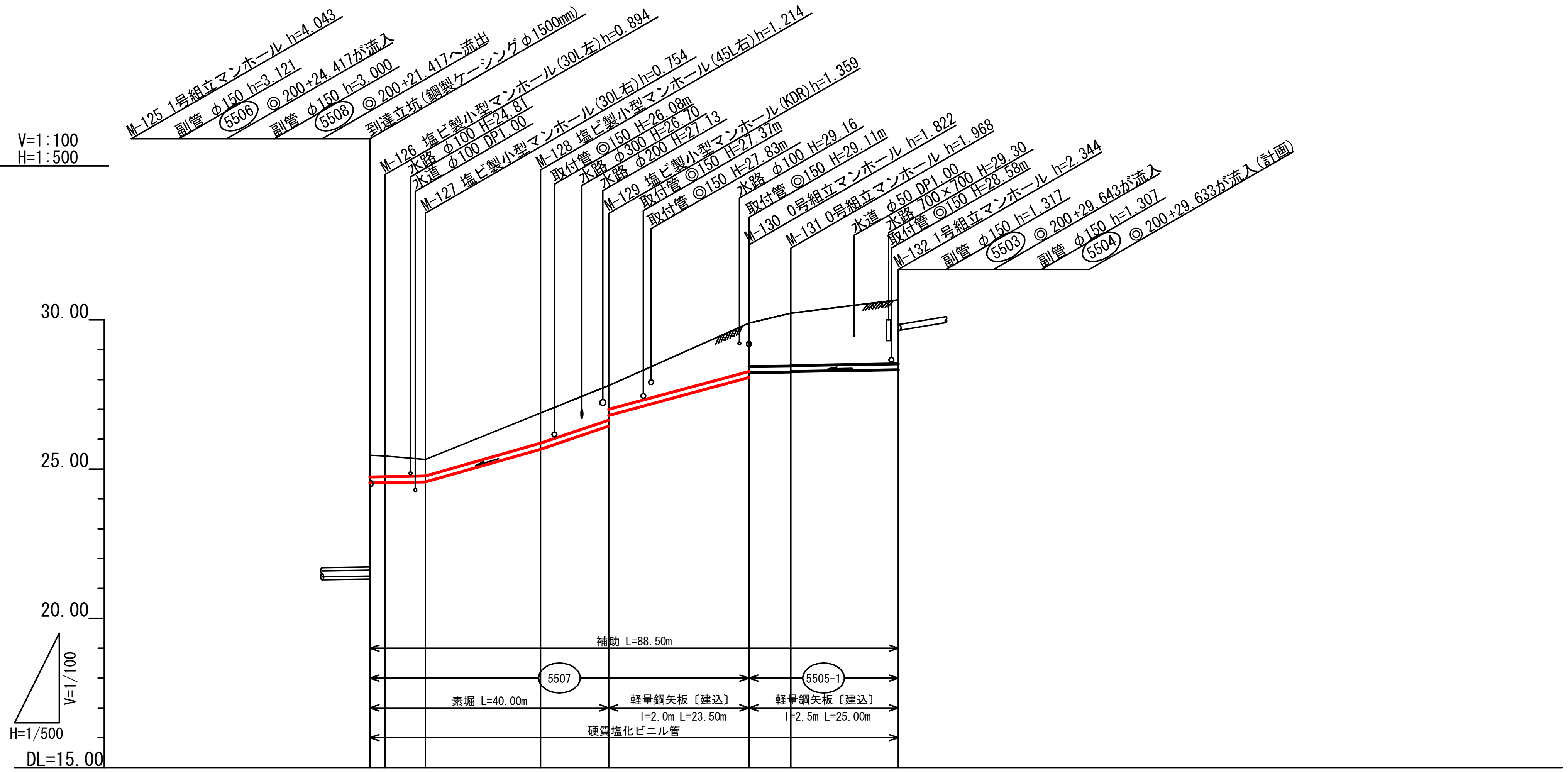


横断図 S=1:100





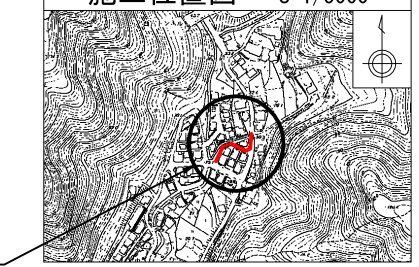
汚水縦断図 V=1:100 H=1:500



凡	例
―――	汚水実施
－－－－	雨水既設
------	汚水既設
―－―	雨水計画
－－－－	汚水計画
―+―	雨水同一施工
―++―	汚水同一施工
◎	2号マンホール
△	1号マンホール
●	0号マンホール
○	塩ビ製小型ﾏﾝﾎｰﾙ
●―	汚水桝取付
◄―	雨水桝取付
―	外副管設置
―	内副管設置
―W―	水道管
―G―	ガス管
―N―	ＮＴＴ地下ケーブル
―E―	中電地下ケーブル

管径	mm	◎200													
勾配	‰	3.0				57.0		68.0		54.0		3.0			
区間距離	m	2.50	6.80			19.30		11.40		23.50		7.00		18.00	
地盤高	〃	25.46	25.44		25.32		26.88		27.80		29.89	30.22			30.67
土被	〃	0.72	0.71 0.69	0.62	0.55	0.78	1.01	1.08	1.15 0.79	1.21	1.62 1.45 1.61	1.76 1.74		1.94	2.14
管底高	〃	24.538	24.546		24.566		25.666		26.441 26.799		28.068 28.231	28.252 28.272			28.326
掘さく深	〃	1.03	1.02 1.00	0.93	0.86	1.09	1.32	1.40	1.47 1.11	1.52	1.93 1.77 1.93	2.08 2.06		2.26	2.45
追加距離	〃	0.00	2.50		9.30		28.60		40.00		63.50	70.50			88.50
測点		M-125	M-126		M-127		M-128		M-129		M-130	M-131			M-132

施工位置図 S=1/5000

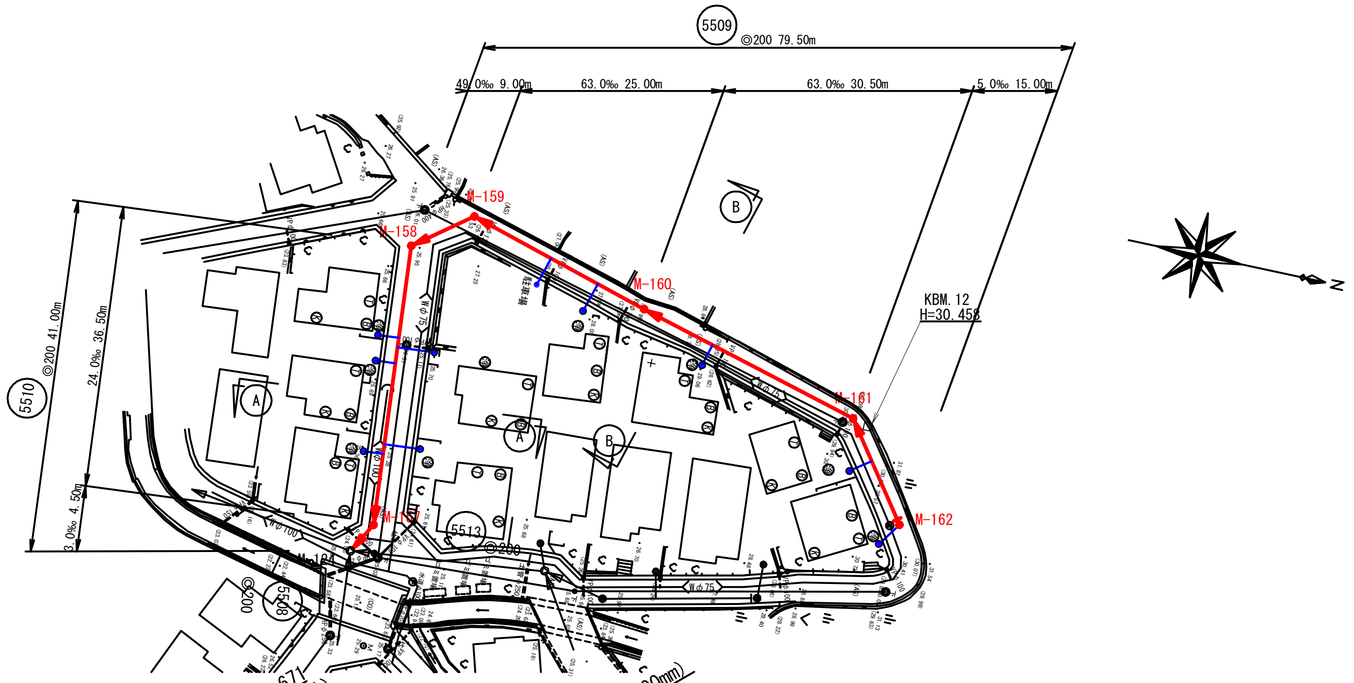


施工箇所

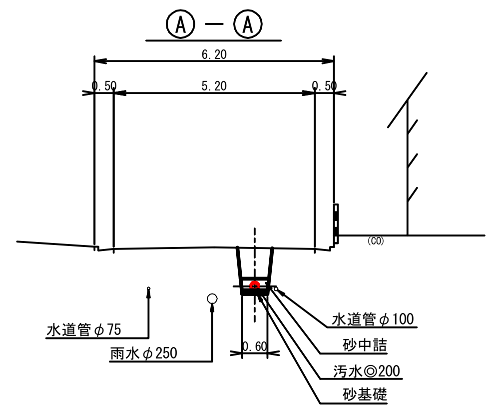
管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
5505-1	◎200	開削・補助	25.00	
5507	◎200	開削・補助	63.50	
計			88.50	

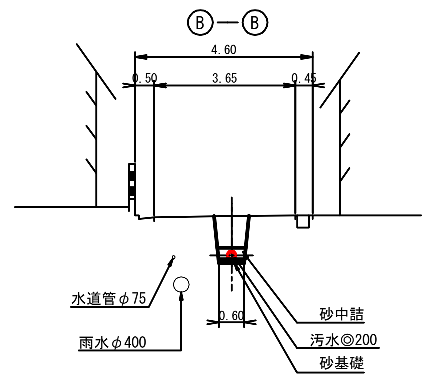
令和4年度 公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市 西宮二丁目		
施工管番号	5505-1 5507		
図面番号	3	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

汚水平面図 S=1:500

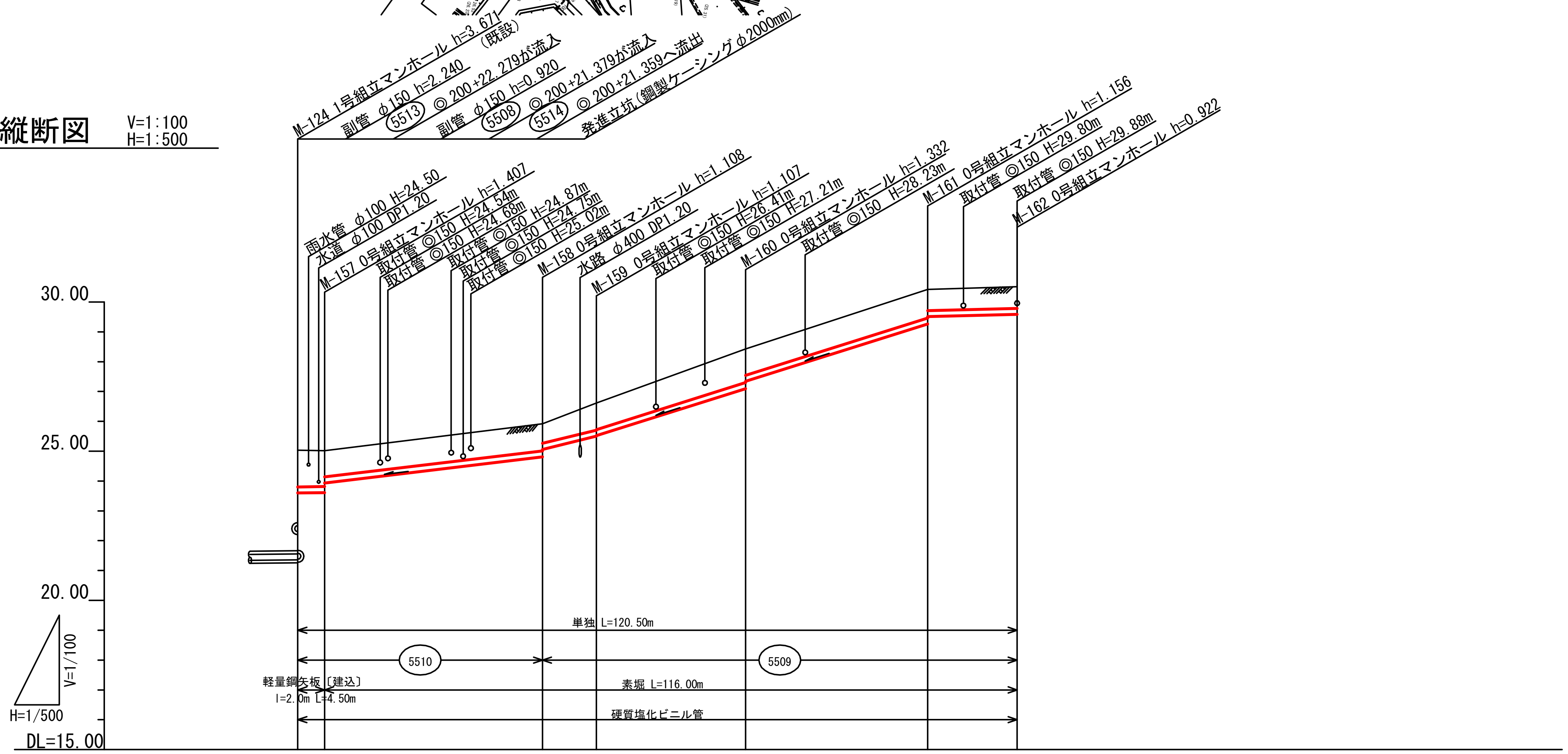


横断図 S=1:100





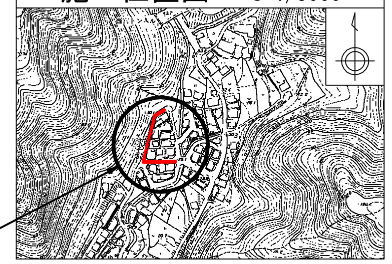
汚水縦断図 V=1:100 H=1:500



		M-124	M-157		M-158		M-159		M-160		M-161		M-162
管径	mm			◎200									
勾配	‰												
		3.0		24.0		49.0		63.0				5.0	
区間距離	m	4.50		36.50		9.00		25.00		30.50		15.00	
地盤高	〃	25.03	25.02		25.92		26.61		28.43		30.42		30.51
土被	〃	1.22	1.20 1.20 0.88	0.89	0.90 0.65	0.78	0.90 0.88	1.01	1.13 0.88	0.92	0.95 0.70	0.71	0.72
管底高	〃	23.599	23.613 23.936		24.812 25.062		25.503 25.523		27.098 27.342		29.264 29.513		29.588
掘さく深	〃	1.54	1.53 1.51 1.19	1.21	1.22 0.97	1.09	1.21 1.19	1.32	1.44 1.20	1.23	1.26 1.01	1.02	1.03
追加距離	〃	0.00	4.50		41.00		50.00		75.00		105.50		120.50
測点		M-124	M-157		M-158		M-159		M-160		M-161		M-162

凡例
汚水実施
雨水既設
汚水既設
雨水計画
汚水計画
雨水同一施工
汚水同一施工
2号マンホール
1号マンホール
0号マンホール
塩ビ製小型マンホール
汚水桝取付
雨水桝取付
外副管設置
内副管設置
水道管
ガス管
ＮＴＴ地下ケーブル
中電地下ケーブル

施工位置図 S=1/5000



施工箇所

管番号	管径	工法	延長 補助	延長 単独
5509	◎200	開削・単独		15.00
5509	◎200	開削・単独		64.50
5510	◎200	開削・単独		41.00
計				120.50

令和4年度 公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市 西宮二丁目		
施工管番号	5509 5510		
図面番号	4	縮尺	図示
平面図・縦断面図			
三原市			

ー 参 考 資 料 ー

令和 4 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(4-2工区)

総括情報表

変更回数	0
適用単価地区	59 三原市
単価適用日	00-04.11.01(0)
諸経費体系	1　公共(一般)

	当世代	前世代
工種	31　下水道工事（２）	
施工地域・工事場所区分	02　市街地(DID補正)	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	01　金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)【単独】	1	式			Y1I01　　レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
機械掘削工(バックホウ)	240	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001　表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	75	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003　表
機械投入埋戻工(バックホウ)	39	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	150	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費	150	m3			F0001　　00
管布設工	1	式			Y1I010102　レベル3
硬質塩化ビニル管 呼び径 200mm	257.4	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	257.4	m			SG1D0006001 00 単第0 -0008　表
継手類	22	箇所			Y1I01010212レベル4
マンホール用可とう継手 VUφ200	22	組			F0100　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ	257.4	m			Y1I01010216レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	257.4	m			F0110　　00
管基礎工	1	式			Y1I010103　レベル3
砂基礎 再生砂	257.4	m			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	15	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0009　表
再生砂	19	m3			TTPC00011　00
管路土留工	1	式			Y1I010105　レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	27.0	m			SG1D0033001 00 単第0 -0010　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	27.0	m			SG1D0033002 00 単第0 -0011　表
土留支保工(軽量金属支保工)	27.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0012　表
土留支保工(軽量金属支保工)	27.0	m			SG1D0033008 00 単第0 -0013　表
軽量鋼矢板賃料	1	式			W0001
軽量金属支保賃料	1	式			W0001
開削水替工	1	式			Y1I010109　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901レベル4
ポンプ運転工	11	日			SG1D0042001 00 単第0 -0014　表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0016　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工	1	式			Y1I0102　　レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202　レベル3
組立0号マンホール	11	箇所			Y1I01020201レベル4
組立0号マンホール ０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下	11	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0017　表
汚水用人孔鉄蓋 φ600用T-25 ﾃﾞｻﾞｲﾝ入 密閉ﾛｯｸ式	11	組			F0200　　00
変形防止調整金具	11	箇所			F0210　　00
無収縮モルタル 25kg袋	11	袋			TH003190　　00
マンホール付属品 調整リング 600×100	17	個			TH003100　　00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)1種 床版斜壁 H150	1	個			TH012340　00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	6	個			TH003034　00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	4	個			TH003036　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	7	個			TH003052　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	3	個			TH003054　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1200	1	個			TH003056　00
円形0号(内径750)I種 底版	11	個			TH003062　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	7	個所			TH003130　00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	11	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0018　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール	2	箇所			Y1I01020202レベル4
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m超～4m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0022　表
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ4m超～5m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0023　表
汚水用人孔鉄蓋 φ600用T-25 ﾃﾞｻﾞｲﾝ入 密閉ﾛｯｸ式 梯子付	2	組			F0201 00
変形防止調整金具	2	箇所			F0210 00
無収縮モルタル 25kg袋	3	袋			TH003190 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300	1	個			TH003064 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066　00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×1200	1	個			TH003076　00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×1800	1	個			TH003080　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	1	個			TH003092　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	1	個			TH003094　00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	2	個			TH003096　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	4	個所			TH003130　00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	2	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0024　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.1	m3			SPK22040144 00 単第0 -0019　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
内副管	6	箇所			Y1I01020208レベル4
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0025　表
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0026　表
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0027　表
半割管 φ250　VP	0.6	m			F0310　00
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ φ170～280　ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ付	4	個			F0311　00
内副管用マンホール継手 偏平ﾀｲﾌﾟ 200-150 1号用 固定金具付	4	個			F0301　00
内副管用マンホール継手 偏平ﾀｲﾌﾟ 縦管	8.5	m			F0305　00
内副管用マンホール継手 偏平ﾀｲﾌﾟ ｴﾙﾎﾞ	4	個			F0306　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工	1	式			Y1I010203　レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	4	箇所			Y1I01020301レベル4
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300㎜　起点および中間形式 深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜	3	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0028　表
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300㎜　起点および中間形式 深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜	1	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0029　表
小口径鉄蓋 φ300用T-25 ﾃﾞｻﾞｲﾝ入 密閉ﾛｯｸ式	4	組			F0220　00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用T-25	4	組			F0230　00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用T-25	4	組			F0240　00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路掘削	1	式			Y1I01040101レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	47	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0030　表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	34	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0032　表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	12	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0033　表
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	10	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0034　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費	10	m3			F0002　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工	1	式			Y1I010402　レベル3
ます(塩化ビニル製)	29	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200㎜	29	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0036　表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	13	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0037　表
鋳鉄製防護蓋 φ200 T-8 デザイン入 台座含む	13	組			F0250　00
取付管布設工	1	式			Y1I010403　レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	29	箇所			Y1I01040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	6	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0038　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0039　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	13	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0040　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	4	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0041　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	4	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0042　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0043　表
立坑工	1	式			Y1I0202　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I020201　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I02020101レベル4
立坑掘削工(クラムシェル)	15	m3			SG1D0001004 00 単第0 -0044　表
管路埋戻	1	式			Y1I02020102レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)	6	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003　表
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005　表
発生土処理	1	式			Y1I02020103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	8	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006　表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
残土受入費	8	m3			F0001　　00
鋼製ケーシング式土留工及び土工	1	式			Y1I020204　レベル3
鋼製ケーシング撤去工	1	式			Y1I02020401レベル4
ケーシング撤去工 呼び径 1,500㎜	2	箇所			SG1D0602004 00 単第0 -0046　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【諸経費対象外】					#0046
スクラップ H1	-1.3	t			F0400　　00
円形覆工板	2	箇所			Y1I02020408レベル4
円形覆工板設置工 呼び径 1,500㎜	2	箇所			SG1D0609001 00 単第0 -0049　表
円形覆工板撤去工 呼び径 1,500㎜	2	箇所			SG1D0609002 00 単第0 -0050　表
円形覆工板賃料 φ1500	1	式			W0001
付帯工	1	式			Y1I0106　　レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601　レベル3
舗装版切断	1	式			Y1I01060101レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	626	m			SPK22040303 00 単第0 -0051 表
舗装版破砕	1	式			Y1I01060102レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	1,145	m2			SPK22040302 00 単第0 -0052 表
舗装版破砕(小規模)	1	式			Y1I01060103レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	309	m2			SPK22040018 00 単第0 -0053 表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離6.0km以下(3.5km超)	57	m3			SPK22040142 00 単第0 -0054 表
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	10	m3			SPK22040142 00 単第0 -0055 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻受入費	134.7	t			F0005　00
アスファルト殻受入費	23.7	t			F0005　00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603　レベル3
不陸整正	1,145	m2			Y1I01060301レベル4
不陸整正 補足材料無し	1,145	m2			SPK22040225 00 単第0 -0056　表
下層路盤(車道・路肩部)	309	m2			Y1I01060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	309	m2			SPK22040226 00 単第0 -0057　表
上層路盤(車道・路肩部)	309	m2			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	309	m2			SPK22040228 00 単第0 -0058　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	1,145	m2			Y1I01060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	1,145	m2			SPK22040235 00 単第0 -0059　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604　レベル3
表層(車道・路肩部)	309	m2			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	309	m2			SPK22040235 00 単第0 -0060　表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01　レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101　レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	72	人			R0369　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001　レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007　00 単第0 -0061　表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費	1	式			YZZ06001　レベル3
施工調査費	1	式			YZZ06001006レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	257.4	m			V0100　00 単第0 -0064　表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

機械掘削工(バックホウ)　SG1D0001002　単第0 -0001　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.9	人			
普通作業員	5.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			単第0-0002　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3					

施工単価表

機-01_バックホウ運転　SM0102020　単第0 -0002　表

113_標準型 排2　山積0.28m3(平積0.2m3)　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.30	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=3　113_標準型 排2 C=0　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=1　山積0.28m3(平積0.2m3) D=0　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　SG1D0002003　単第0 -0003　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3			C=6　材料別途		

施工単価表

タンパ締固め　　SPK22040021　　単第0 -0004　表

1　m3　当り

機械構成比:　1.36%　労務構成比:　97.27%　材料構成比:　1.37%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,428.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.36%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.37%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　SG1D0002003　単第0 -0005　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3 E=126.3　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2　再生砂		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0006　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.80	日			単第0-0007　表
1m3当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=1　4t積級 D=17　9.0以下		

施工単価表

ダンプトラック運転　SM2203010　単第0 -0007　表

011_オンロード ディーゼル　4t積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	34.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　４ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=2　4t積級 D=34　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　　SG1D0006001　　単第0 -0008　表

呼び径 200mm　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径200mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 200mm C=1　-			B=1　[規]20m以上 D=1　-		

施工単価表

砂基礎工(機械施工)　SG1D0019002　単第0 -0009　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎設置【手間のみ】 機械施工	1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　材料別途 F=1　-			D=2　[規]10m3未満		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　SG1D0033001　単第0 -0010　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　山積0.28m3			B=2　掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)　SG1D0033002　単第0 -0011　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　TC4.9t吊			B=2　掘削深	2.0m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　SG1D0033008　単第0 -0012　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　設置 C=1　水圧式パイプサポート H=1　-			B=1　設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1　- L=1　-		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　SG1D0033008　単第0 -0013　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　撤去 C=1　水圧式パイプサポート			B=1　設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0042001　　単第0 -0014　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0015　表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　ポンプ1台			B=2　発動発電機 D=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

工事用水中ポンプ損料　　SGAD0042001　　単第0 -0015　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50㎜全揚程5m	1	台			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50㎜全揚程5m			B=1　ポンプ1台		

施工単価表

据付・撤去工　　SG1D0042002　　単第0 -0016　表

1　現場　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			

施工単価表

組立0号マンホール　　SG1D0052002　　単第0 -0017　表

０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 0号(内径750㎜)または楕円 2m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下 C=1　-			B=1　[規]4箇所以上 D=1　-		

施工単価表

底部工(組立式)(組立0号マンホール)　SG1D0052001　単第0 -0018　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	0.168	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.120	m3			単第0-0019　表
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用)	0.550	m2			単第0-0020　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　RC-40 D=0.2　砕石厚(m) F=0.12　インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.7　砕石面積(m2) E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物		
H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工			I=3　18-8-25(20)BB P=1　- R=0.55　モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=1　高炉					

施工単価表

コンクリート　SPK22040144　単第0 -0019　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.44%　労務構成比: 37.63%　材料構成比: 57.93%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 28,884.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK22040144　単第0 -0019　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.44%　労務構成比: 37.63%　材料構成比: 57.93%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 28,884.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用)　SG1E0044003　単第0 -0020　表

1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
左官	0.33	人			
普通作業員	0.33	人			
モルタル練 高炉 混合比1:2	0.020	m3			単第0-0021　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=20　モルタル厚(mm) C=2　混合比1:2			B=1　高炉		

施工単価表

モルタル練　SPK22040145　単第0 -0021　表

高炉　混合比1:2　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 62.18%　材料構成比: 37.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 45,170.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.05%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.77%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉 C=1　-(全ての費用)			B=2　混合比1:2		

施工単価表

組立1号マンホール　SG1D0053002　単第0 -0022　表

1号(内径900㎜)　深さ3m超～4m以下　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 1号(内径900㎜) 3m超～4m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　1号(内径900㎜)　深さ3m超～4m以下 D=1　-			B=2　[規]4箇所未満		

施工単価表

組立1号マンホール　SG1D0053002　単第0 -0023　表

１号(内径900㎜)　深さ4m超～5m以下　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 1号(内径900㎜) 4m超～5m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　１号(内径900㎜)　深さ4m超～5m以下 D=1　-			B=2　[規]4箇所未満		

施工単価表

底部工(組立式)(組立1号マンホール)　SG1D0053001　単第0 -0024　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	0.228	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.180	m3			単第0-0019　表
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用)	0.840	m2			単第0-0020　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　RC-40 D=0.2　砕石厚(m) F=0.18　インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.95　砕石面積(m2) E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物		
H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工			I=3　18-8-25(20)BB P=1　- R=0.84　モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=1　高炉					

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0025　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　段差 1.0m未満			B=2　　材料別途		

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0026　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.27	人			
特殊作業員	0.27	人			
普通作業員	0.27	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=4　段差 2.0m以上～2.5m未満			B=2　材料別途		

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0027　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.31	人			
特殊作業員	0.31	人			
普通作業員	0.31	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=6　　段差 3.0m以上～3.5m未満			B=2　　材料別途		

施工単価表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0028　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 深さ2m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=1　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施工単価表

小型マンホール工 (塩化ビニル製)　SG1D0057001　単第0 -0029　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 深さ2m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 起点落差形式設置加算額 深さ2m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=2　起点落差形式(KDR)を設置する場合			B=1　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施工単価表

機械掘削工(小型バックホウ)　SG1D0001001　単第0 -0030　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
普通作業員	6.7	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	2.273	日			単第0-0031　表 100/44
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3					

施工単価表

機-18_小型バックホウ運転　SM1802010　単第0 -0031　表

113_標準型 排2　山積0.13m3(平積0.10m3)　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	25.00	L			
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	1.78	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　113_標準型 排2 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.78　機械損料数量(供用日/日)			B=13　山積0.13m3(平積0.10m3) D=25　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　SG1D0002002　単第0 -0032　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0031　表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3			B=6　材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　SG1D0002002　単第0 -0033　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0031　表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0004　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3 D=126.3　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2　再生砂		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0034　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 2t積級	1.10	日			単第0-0035　表
1m3当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　山積0.13m3 D=10　5.0以下			C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好		

施工単価表

ダンプトラック運転　SM2203010　単第0 -0035　表

011_オンロード ディーゼル　2t積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	22.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　２ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=1　2t積級 D=22　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

ます設置工（塩化ビニル製）　SG1D0088004　単第0 -0036　表

ます径 200mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工(塩化ビニル製)【材工共】 ます(径200)	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　ます径 200mm C=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　-		

施工単価表

蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)　SG1D0088005　単第0 -0037　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.016	人			
普通作業員	0.016	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0038　表

管径　１５０mm　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=2　取付管長が3m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0039　表

管径　１５０mm　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=2　取付管長が3m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=2　本管の材質がコンクリート製・陶製の場合		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0040　表

管径　１５０mm　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　SG1D0089002　単第0 -0041　表

管径　１５０mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=2　本管の材質がコンクリート製・陶製の場合		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　SG1D0089002　単第0 -0042　表

管径　１５０mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=3　取付管長が5m以上12m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0043　表

管径　１５０mm　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=3　取付管長が5m以上12m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=2　本管の材質がコンクリート製・陶製の場合		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

立坑掘削工(クラムシェル)　SG1D0001004　単第0 -0044　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	4.3	時間			単第0-0045　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/1日当り標準掘削土量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　A≦20					

施工単価表

機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転　SM0102040　単第0 -0045　表

061_油圧クラムシェル テレスコピック　バケット容量(平積0.4m3)　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.00	L			
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=6　061_油圧クラムシェル テレスコピック C=0.16　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=5　バケット容量(平積0.4m3) D=16　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング撤去工　　SG1D0602004　　単第0 -0046　表

呼び径 1,500㎜　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.07	人			
特殊作業員	0.07	人			
普通作業員	0.07	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			単第0-0047　表
ケーシング切断工	10.192	m			単第0-0048　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　呼び径 1,500㎜			B=1.37　ケーシング撤去長(m)		

施工単価表

トラック運転　　SM0103020　　単第0 -0047　表

021_クレーン装置付　　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.70	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=2　021_クレーン装置付 C=0.17　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=5.7　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング切断工　　SG1E0602003　　単第0 -0048　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.14	人			
溶接工	0.14	人			
普通作業員	0.14	人			
諸雑費	9	%			#09
1m当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

円形覆工板設置工　　SG1D0609001　　単第0 -0049　表

呼び径 1,500㎜　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
特殊作業員	0.04	人			
普通作業員	0.08	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.30	時間			単第0-0047　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　呼び径 1,500㎜					

施工単価表

円形覆工板撤去工　　SG1D0609002　　単第0 -0050　表

呼び径 1,500㎜　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
普通作業員	0.04	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.29	時間			単第0-0047　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　呼び径 1,500㎜					

施工単価表

舗装版切断　SPK22040303　単第0 -0051　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 6.20%　労務構成比: 54.85%　材料構成比: 38.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.19%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK22040303　単第0 -0051　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 6.20%　労務構成比: 54.85%　材料構成比: 38.95%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 565.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　SPK22040302　単第0 -0052　表

アスファルト舗装版　障害無し 舗装版厚15cm以下　1　m2　当り

機械構成比: 9.54%　労務構成比: 82.52%　材料構成比: 7.94%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 170.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.54%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　SPK22040018　単第0 -0053　表

1　m2　当り

機械構成比:　22.76%　労務構成比:　69.45%　材料構成比:　7.79%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,541.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	22.76%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	7.79%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬　SPK22040142　単第0 -0054　表

舗装版破砕　DID区間有り　運搬距離6.0km以下(3.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 47.26%　労務構成比: 37.92%　材料構成比: 14.82%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,644.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=3　機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=26　運搬距離6.0km以下(3.5km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK22040142　単第0 -0055　表

舗装版破砕　DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 19.63%　労務構成比: 71.11%　材料構成比: 9.26%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,082.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=4　機械積込(小規模土工) D=22　運搬距離5.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

不陸整正　SPK22040225　単第0 -0056　表

補足材料無し　1　m2　当り

機械構成比: 25.46%　労務構成比: 67.79%　材料構成比: 6.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 113.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.56%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.73%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.17%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.75%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

不陸整正　　SPK22040225　　単第0 -0056　表

補足材料無し　　1　m2　当り

機械構成比:　25.46%　労務構成比:　67.79%　材料構成比:　6.75%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　113.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1　補足材料無し			E=1　-(全ての費用)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK22040226　単第0 -0057　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.01%　労務構成比: 15.02%　材料構成比: 79.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,127.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.03%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.57%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.51%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK22040226　単第0 -0057　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 5.01%　労務構成比: 15.02%　材料構成比: 79.97%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,127.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.64%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.09%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK22040228　単第0 -0058　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 10.36%　労務構成比: 31.02%　材料構成比: 58.62%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.19%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.24%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK22040228　単第0 -0058　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比:　10.36%　労務構成比:　31.02%　材料構成比:　58.62%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm	55.88%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=120　全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK22040235　単第0 -0059　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.64%　労務構成比: 10.38%　材料構成比: 87.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,513.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.05%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK22040235　単第0 -0059　表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1　m2　当り

機械構成比: 1.64%　労務構成比: 10.38%　材料構成比: 87.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,513.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.61%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.46%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4　平均幅員3.0m超 C=6　再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=50　1層当り平均仕上り厚(mm) E=2　PK-3 H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK22040235　単第0 -0060　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.53%　労務構成比: 44.92%　材料構成比: 54.55%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,221.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.33%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.17%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粗粒度アスコン (20)	54.36%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK22040235　単第0 -0060　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.53%　労務構成比: 44.92%　材料構成比: 54.55%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,221.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8　再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=30　1層当り平均仕上り厚(mm) E=5　瀝青材料無し H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　S1000007　単第0 -0061　表

運搬距離 2.2km　製品長 12m以内　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 2.2km 製品長 12m以内 運搬質量 6.1t	1.000	式			単第0-0062　表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0063　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=2.2　運搬距離(km) C=1　- E=6.1　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　S1000009　単第0 -0062　表

運搬距離 2.2km　製品長 12m以内 運搬質量 6.1t　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	6.100	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=2.2　運搬距離(km) D=6.1　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0063　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	6.100	t			
仮設材取卸し費（現場）	6.100	t			
仮設材積込み費（現場）	6.100	t			
仮設材取卸し費（基地）	6.100	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=6.1　運搬質量(t)		

施工単価表

管路調査工　　V0100　　単第0 -0064　表

洗浄・カメラ調査・報告書含む　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管ＴＶカメラ調査工	1.0	m			単第0-0065　表
管きょ内洗浄工	1.0	m			単第0-0067　表
報告書作成工	1.0	m			単第0-0070　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

本管ＴＶカメラ調査工　　V0110　　単第0 -0065　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
普通作業員 管路調査作業員	1.0	人			
ＴＶカメラ搭載車運転工 95.5kw 2t車	1.0	日			単第0-0066　表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ＴＶカメラ搭載車運転工　　V0120　　単第0 -0066　表

95.5kw 2t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	36.6	L			
運転手(一般)	1.0	人			
ＴＶカメラ搭載車損料 95.5kw 2t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

管きょ内洗浄工　　V0210　　単第0 -0067　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役 清掃技師	1.0	人			
特殊作業員 清掃作業員	1.0	人			
高圧洗浄車運転工 147kw 4t車	1.0	日			単第0-0068　表
給水車運転工 132kw 4t車	1.0	日			単第0-0069　表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

高圧洗浄車運転工　　V0220　　単第0 -0068　表

147kw 4t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	39.0	L			
運転手(特殊)	1.0	人			
高圧洗浄車損料 147kw 4t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

給水車運転工　　V0230　　単第0 -0069　表

132kw 4t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	39.0	L			
運転手(一般)	1.0	人			
給水車損料 132kw 4t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

報告書作成工　　V0310　　単第0 -0070　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師（外業） 管理技師	1.0	人			
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
ＤＶＤ	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

塩 ビ 管 管 布 設 工 集 計 表

（　　）工区 単独

名 称	形 状 寸 法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	合計	単位	設計数量
管路土工	管路掘削　BH 0.28m3	237.1					237.1	m3	240
	管路埋戻(発生土)BH 0.28m3	74.5					74.5	m3	75
	管路埋戻(砂)　BH 0.28m3	39.1					39.1	m3	39
	発生土処理　BH 0.28m3 2t車	154.3					154.3	m3	150
管基礎工	砂基礎　BH 0.28m3	15.4					15.4	m3	15
	砂基礎延長	257.36					257.36	m	257.4
管路土工	管路掘削　BH 0.13m3							m3	
	管路埋戻(発生土)BH 0.13m3							m3	
	管路埋戻(砂)　BH 0.13m3							m3	
	発生土処理　BH 0.13m3 2t車							m3	
管基礎工	砂基礎　BH 0.13m3							m3	
	砂基礎延長							m	
管布設工	路線延長	267.20					267.20	m	267.2
	管体延長	257.36					257.36	m	257.4
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管　φ200mm×4.00m	228.00					228.00	m	228.0
							57	本	57
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ200mm×4.00m	29.36					29.36	m	29.4
							8	本	8
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管　φ150mm×4.00m							m	
								本	
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ150mm×4.00m							m	
								本	
	可とう継手　φ200mm	22					22	個	22
	可とう継手　φ150mm							個	
								個	
								個	
運搬工								m3	

塩ビ管管布設工 No.1

（　　）工区　補・単

管　径　φ＝ 200 mm
現況表層厚＝ 0.05 m　　道路幅員＝ 3.20 m　　復旧表層厚＝ 0.03 m
現況路盤厚＝ 0.20 m　（上下路盤）　掘削幅＝ 1.00 m　　復旧路盤厚＝ 0.20 m

※掘削工の選定は、市指針参照。

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔延長	掘削深	掘削土量 人力	掘削土量 BH 0.13m3	掘削土量 BH 0.28m3	掘削土量 BH 0.45m3	管延長	ゴム輪受け直管(SRA)	片受口管(PE)	プレンジ－ンエ直管	可とう継手	副管用継手	備考
		m	m	m	m3	m3	m3	m3	m	m	m	個			
5506	125 170	(32.45) 33.20	0.45 0.38	1.13 1.18			26.1		(32.07) 32.37	32.00	0.37	2		ｹｰｼﾝｸﾞ L=0.75m
5511	164 165	(21.25) 22.00	0.45 0.38	1.35 1.40			21.1		(20.87) 21.17	20.00	1.17	2		ｹｰｼﾝｸﾞ L=0.75m
5511	165 166	18.00	0.38 0.38	1.18 1.23			15.3		17.24	16.00	1.24	2		
5511	166 167	10.00	0.38 0.38	1.16 1.21			8.3		9.24	8.00	1.24	2		
5507	125 126	(1.75) 2.50	0.45 0.15	0.97 1.02			1.2		(1.60) 1.90		1.90	1		ｹｰｼﾝｸﾞ L=0.75m
5507	126 127	6.80	0.15 0.15	0.88 0.93			4.1		6.50	4.00	2.50			
5507	127 128	19.30	0.15 0.15	1.04 1.09			14.1		19.00	16.00	3.00			
5507	128 129	11.40	0.15 0.15	1.35 1.40			11.3		11.10	8.00	3.10			
5507	129 130	23.50	0.15 0.38	1.47 1.52			34.5		22.97	20.00	2.97	1		
5510	124 157	(3.50) 4.50	0.45 0.38	1.48 1.53			5.2		(3.12) 3.67		3.67	2		ｹｰｼﾝｸﾞ L=1.00m
5510	157 158	36.50	0.38 0.38	1.16 1.21			30.3		35.74	32.00	3.74	2		
5509	158 159	9.00	0.38 0.38	1.04 1.09			6.6		8.24	8.00	0.24	2		
5509	159 160	25.00	0.38 0.38	1.27 1.32			23.1		24.24	24.00	0.24	2		
5509	160 161	30.50	0.38 0.38	1.18 1.23			25.8		29.74	28.00	1.74	2		
5509	161 162	15.00	0.38 0.38	0.97 1.02			10.1		14.24	12.00	2.24	2		
	計	(263.95 267.20					237.1		(255.91 257.36	228.00	29.36	22		

本　管
プレーンエンド直管　＝　29.36
ゴム輪受け口片受直管　228.00　÷　4.00m/本　＝　57 本　228.00

土工	掘削	人力掘削工	人　力			m3	合計	
		機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3			m3		
		機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.28m3			m3 237.1		
		機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3			m3	m3 237.1	
	埋戻	発生土	V ＝ 237.1 － (0.416＋0.20) × 1.00 × 263.95			m3 74.5		曲管　本 本 本
		砂埋戻し	V ＝ {(0.316×0.60) － (0.785×0.216^2)} × 255.91			m3 39.1		
		砂基礎工	V ＝ 0.60 × 0.10 × 255.91			m3 15.4		
	残土		V ＝ 237.1 － (74.5÷0.9)			m3 154.3		管廻り埋戻高＝ 0.416 m 管　外　径＝ 0.216 m 砂埋戻し高さ＝ 0.316 m 砂基礎高さ＝ 0.1 m

三　原　市

塩 ビ 管 布 設 土 留 め 工 集 計 表

（　　）工区 単独

名 称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5			
土留め工	軽量鋼矢板建込工 L=1.50m							m	
	〃 L=2.00m	27.00					27.00	m	27.0
	〃 L=2.50m							m	
	〃 L=3.00m							m	
	〃 L=3.50m							m	
	〃 L=4.00m							m	
	軽量鋼矢板打込工 L=1.50m							m	
	〃 L=2.50m							m	
	〃 L=3.00m							m	
	〃 L=3.50m							m	
	〃 L=4.00m							m	
支保工	1段支保工	27.00					27.00	m	27.0
	2段支保工							m	
	3段支保工							m	

塩ビ管管布設土留め工 No.1

（　　）工区　補・単

路線名	人孔番号	人孔間延長	軽量鋼矢板建込工（W=250mm）						軽量鋼矢板打込工（W=333mm）					
			L＝1.50	L＝2.00	L＝2.50	L＝3.00	L＝3.50	L＝4.00	L＝1.50	L＝2.00	L＝2.50	L＝3.00	L＝3.50	L＝4.00
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
5506	125 170	(32.45) 33.20												
5511	164 165	(21.25) 22.00												
5511	165 166	18.00												
5511	166 167	10.00												
5507	125 126	(1.75) 2.50												
5507	126 127	6.80												
5507	127 128	19.30												
5507	128 129	11.40												
5507	129 130	23.50		23.50										
5510	124 157	(3.50) 4.50		3.50										
5510	157 158	36.50												
5509	158 159	9.00												
5509	159 160	25.00												
5509	160 161	30.50												
5509	161 162	15.00												
	計	(263.95 267.20		27.00										

支　保　工

1 段 支 保 工 ＝　27.00 m

2 段 支 保 工 ＝　　m

3 段 支 保 工 ＝　　m

三　原　市

組 立 0 号 マ ン ホ ー ル 工 集 計 表

（　　）工区

名　称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5			
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共	11					11	組	11
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共							組	
受枠変形防止調整金具		11					11	個	11
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	17					17	個	17
	H＝150mm	1					1	個	1
床版斜壁	H＝150mm	1					1	個	1
斜　壁	H＝300mm	6					6	個	6
	H＝450mm	4					4	個	4
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm	7					7	個	7
	H＝900mm	3					3	個	3
	H＝1200mm	1					1	個	1
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
底　版	H＝130mm	11					11	個	11
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm							箇所	
	VU200mm	7					7	箇所	7
ブロック据付	H＝2.0m以下	11					11	箇所	11
	H＝2.0m～3.0m以下							箇所	
	H＝3.0m～5.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	m3/箇所	0.12					11	箇所	11
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	m2/箇所	0.55					11	箇所	11
砕石基礎	m2/箇所	0.70					11	箇所	11
調整ﾓﾙﾀﾙ高さ		557					557	mm	557
調整ﾓﾙﾀﾙ(無収縮)	0.464kg/mm　　25kg/袋	258.45					258.45	kg	258

組立0号マンホール設置工 No.1

(　　)工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管 管種	流出管 管径	流出管 管底高	流入管 管種	流入管 管径	流入管 管底高	流入管 適用	副管 管径	副管 段差	鉄蓋 一般	鉄蓋 転落防止	受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ 600 50	調整ﾘﾝｸﾞ 600 100	調整ﾘﾝｸﾞ 600 150	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 300	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 450	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 600	床版斜壁 150	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 300	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 600	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 900	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1200	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1500	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1800	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 600	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 900	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1200	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1500	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1800	底版
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
5506	M-170	1.098	VU	200	28.102	VU	200	28.315	将来			1		1	58		2		1										1				1
5511	M-165	1.421	VU	200	25.979	VU	200	26.288	○	半割	0.309	1		1	31		1			1										1			1
5511	M-166	1.122	VU	200	26.738	VU	200	26.758	○			1		1	32		1			1									1				1
5511	M-167	1.102	VU	200	26.858							1		1	62		2		1										1				1
5507	M-130	1.822	VU	200	28.068	VU	200	28.231	将来			1		1	32		2			1											1		1
5510	M-157	1.407	VU	200	23.613	VU	200	23.936	○	半割	0.323	1		1	67		2		1											1			1
5510	M-158	1.108	VU	200	24.812	VU	200	25.062	○			1		1	68		2		1										1				1
5509	M-159	1.107	VU	200	25.503	VU	200	25.523	○			1		1	67		2		1										1				1
5509	M-160	1.332	VU	200	27.098	VU	200	27.342	○			1		1	42			1	1											1			1
5509	M-161	1.156	VU	200	29.264	VU	200	29.513	○			1		1	66		1			1									1				1
5509	M-162	0.922	VU	200	29.588							1		1	32		2					1							1				1
計						VU	削孔	VU100		箇所		11		11	557		17	1	6	4		1							7	3	1			11
								VU150		箇所																							
								VU200	7	箇所																							

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	2.0m以下	11	箇所
	2.0～3.0m以下		箇所
	3.0～5.0m以下		箇所

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55	m2
砕石基礎	0.70	m2

三 原 市

組 立 1 号 マ ン ホ ー ル 工 集 計 表

（　　）工区

名　称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5			
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共							組	
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共	2					2	組	2
受枠変形防止調整金具		2					2	個	2
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	2					2	個	2
	H＝150mm	1					1	個	1
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm	1					1	個	1
	H＝450mm	1					1	個	1
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm	1					1	個	1
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm	1					1	個	1
躯　体	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm	1					1	個	1
	H＝1800mm	1					1	個	1
底　版	H＝130mm	2					2	個	2
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm							箇所	
	VU200mm	4					4	箇所	4
ブロック据付	H＝3.0m以下							箇所	
	H＝3.0m～4.0m以下	1					1	箇所	1
	H＝4.0m～5.0m以下	1					1	箇所	1
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	m3/箇所	0.18					1	箇所	1
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	m2/箇所	0.84					1	箇所	1
砕石基礎	m2/箇所	0.95						箇所	
調整ﾓﾙﾀﾙ高さ		114					114	mm	114
調整ﾓﾙﾀﾙ(無収縮)	0.464kg/mm　　25kg/袋	52.90					52.90	kg	53
調整ｺﾝｸﾘｰﾄ	18N	0.1					0.1	m3	0.1

組立1号マンホール設置工 No.1

(　　)工区 補・単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管 管種	流出管 管径	流出管 管底高	流入管 管種	流入管 管径	流入管 管底高	流入管 適用	副管 管径	副管 段差	鉄蓋 一般	鉄蓋 転落防止	受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ 600 50	調整ﾘﾝｸﾞ 600 100	調整ﾘﾝｸﾞ 600 150	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 300	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 450	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 600	床版斜壁 150	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 300	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 600	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 900	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1200	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1500	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1800	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 600	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 900	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1200	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1500	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1800	底版
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
5506	M-125	4.043	VU	200	21.417	VU	200	24.417	○	150	3.000		1	1	53		2		1								1				1	1	1
						VU	200	24.538	○	150	3.121																						
5511	M-164	3.251	VU	200	22.409	VU	200	24.505	○	150	2.096		1	1	61			1		1						1					1		1
5510	M-124		VU	200	21.359	VU	200	23.599	○	150	2.240																						
計							削孔	VU100		箇所			2	2	114		2	1	1	1						1		1				1	1	2
								VU150		箇所	4																						
								VU200	4	箇所																							

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	3.0m以下		箇所
	3.0～4.0m以下	1	箇所
	4.0～5.0m以下	1	箇所

1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84	m2
砕石基礎	0.95	m2

三 原 市

副　管　工　集　計　表

（　　）工区　単

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1							
箇所数		6					6	箇所	6
副管高		11.089					11.089	m	11.089
平均副管高		1.848					1.848	m	1.848
材料	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ250	0.63					0.63	m	0.6
	φ150 ｽﾘﾑ	8.46					8.46	m	8.5
	90°曲管　φ100							個	
	φ150 ｽﾘﾑ	4					4	個	4
	副管用90°可とう支管　φ150×100							個	
	φ200×150							個	
	内副管用可とう性MH継手　φ150×100							個	
	φ200×150 ｽﾘﾑ	4					4	個	4
	カラー　φ100							個	
	φ150							個	
	固定金具　φ250用	4					4	個	4
	φ150用 ｽﾘﾑ	8					8	個	8
	キャップ　φ100用							個	
	φ150用							個	
	ｺﾝｸﾘｰﾄ工　φ100用							m3	
	φ150用							m3	
	型枠工　φ100用							m2	
	φ150用							m2	
	砕石基礎工 t=20cm　φ100用							m2	
	φ150用							m2	
	半割管　φ100用							m	
	φ150用							m	
	取付ﾊﾞﾝﾄﾞ SUS　φ100用							個	
	φ150用							個	
	ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ　SUS80mm							個	
副管据付工	1.0m未満	2					2	箇所	2
	1.5m未満							箇所	
	2.0m未満							箇所	
	2.5m未満	2					2	箇所	2
	3.0m未満							箇所	
	3.5m未満	2					2	箇所	2

副管設置工数量計算書

マンホール番号	流出管			流入管			副管	材料													副管据付工						防護コンクリート工					備考
								ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ	90°曲管 VU		90°可とう支管 VU		内副管用ﾏﾝﾎｰﾙ継手 VU×VU	VU×VU	副管用カラー VU		固定金具		キャップ							防護寸法			コンクリート	型枠	
	管径	管底高	管種	管径	管底高	管種	管高	半割 φ250	直管(ｽﾘﾑ) φ150	φ100	ｽﾘﾑ φ150	150-100	200-150	150-100	ｽﾘﾑ 200-150	φ100	φ150	φ250	ｽﾘﾑ φ150	φ150	1.0m未満	1.5m未満	2.0m未満	2.5m未満	3.0m未満	3.5m未満	高さ	長さ B	幅 T			
	mm	m		mm	m		m	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	m	m	m3	m2	
M-125	200	21.417	VU	200	24.417	VU	3.000		2.500		1				1				2							1						内副管
M-125	200	21.417	VU	200	24.538	VU	3.121		2.621		1				1				2							1						内副管
M-164	200	22.409	VU	200	24.505	VU	2.096		1.596		1				1				2					1								内副管
M-124	200	21.359	VU	200	23.599	VU	2.240		1.740		1				1				2					1								内副管
M-165	200	25.979	VU	200	26.288	VU	0.309	0.309										2			1											半割管
M-157	200	23.613	VU	200	23.936	VU	0.323	0.323										2			1											半割管
計							11.089	0.632	8.457		4				4			4	8		2			2		2						

塩ビ製小型マンホール工集計表

（　　）工区　補・単

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	合計	単位	設計数量
鋳鉄製防護蓋	φ428mm	4					4	組	
台座(沈下防止板)	φ620mm	4					4	組	
塩ビ製内蓋	φ300mm	4					4	個	
ドロップ用	９０°曲管　φ200mm							個	
	段差調整管　φ200mm×4.00m							m	
								本	
立　管	ドロップ　φ300mm×4.00m	0.209					0.21	m	
	一般　φ300mm×4.00m	1.647					1.647	m	
							0.50	本	
塩ビ製小型マンホール	マルチ　φ300mm	1					1	個	
	ドロップ　φ300mm							個	
	９０°　φ300mm							個	
	７５°　φ300mm							個	
	６０°　φ300mm							個	
	４５°　φ300mm	1					1	個	
	３０°　φ300mm	2					2	個	
	１５°　φ300mm							個	
	ＳＴ　φ300mm							個	
	ＫＴ　φ300mm							個	
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm							箇所	
	VU200mm							箇所	

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

（　　）工区　補・単

路線名	人孔番号	人孔深 H	流出管 管種	流出管 管径	流出管 管底高	流入管 管種	流入管 管径	流入管 管底高	流入管 適用			防護蓋	台座	内蓋	DR用φ200 調整管	DR用φ200 90°曲管	立管φ300 一般	立管φ300 DR用	塩ビ製小型マンホール φ200-300 KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	KDR
				mm	m		mm	m				組	組	個	m	個	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
5507	M-126	0.894	VU	200	24.546	VU	200	24.546				1	1	1			0.489					1						
5507	M-127	0.754	VU	200	24.566	VU	200	24.566				1	1	1			0.349					1						
5507	M-128	1.214	VU	200	25.666	VU	200	25.666				1	1	1			0.809						1					
5507	M-129	1.359	VU	200	26.441	VU	200	26.799				1	1	1				0.209										1
計							削孔	VU100		箇所		4	4	4			1.647	0.209				2	1					1
								VU150		箇所																		
								VU200		箇所																		

三　原　市

取 付 管 工 集 計 表

（　　）工区　単独

名　称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3	No.4	No.5			
取付管工	取付管箇所	19	10				29	箇所	29
	取付管延長	72.90	33.90				106.80	m	106.8
	平均取付管延長						3.68	m	3.7
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ150mm×4.00m	63.40	28.90				92.30	m	92.3
							24	本	24
	90°　可とう支管φ150mm	14	9				23	個	23
	60°　曲管φ150mm	19	10				29	個	29
	SRB片受直管　φ150mm×0.80m	19	10				29	個	29
	塩ビ製人孔用支管φ150×300mm							個	
	本管接続	14	9				23	箇所	23
	マンホール接続	5	1				6	箇所	6
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
取付管工	取付管箇所							箇所	
	取付管延長							m	
	平均取付管延長							m	
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ100mm×4.00m							m	
								本	
	90°　可とう支管φ100mm							個	
	60°　曲管φ100mm							個	
	SRB片受直管　φ100mm×0.80m							個	
	塩ビ製人孔用支管φ100×300mm							個	
	本管接続							箇所	
	マンホール接続							箇所	
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
土　工	機械掘削　BH 0.13m3	33.0	14.0				47.00	m3	47
	〃　BH 0.28m3							m3	
	発生土埋戻し　BH 0.13m3	23.9	9.8				33.70	m3	34
	〃　BH 0.28m3							m3	
	砂埋戻し・砂基礎 BH 0.13m3	8.0	3.6				11.60	m3	12
	〃　BH 0.28m3							m3	
	残土処分　BH 0.13m3 2t車	6.4	3.1				9.50	m3	10
	〃　BH 0.28m3 2t車							m3	
ます設置工	塩ビ製ます　φ200mm　1.5m以下	19	10				29	箇所	29
	鋳鉄製防護蓋　φ200mm用	6	7				13	箇所	13

取 付 管 工 No.1

(現況舗装構成)
舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

道路幅員＝ 4.80 ～ m
本 管掘削幅＝ 1.00 m
取付管掘削幅＝ 0.55 m

(復旧舗装構成)
舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

(　　)工区 補・単

φ150mm

路線名	数量 宅 箇所	数量 道 箇所	取付管延長 箇所×延長	取付管延長 小計	取付管長区分 L<3.0m 箇所	3.0m≦L<5.0m 箇所	5.0m≦L<12.0m 箇所	本管土被 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m3	本管接続 箇所	人孔接続 箇所	塩ビ人孔接続 箇所	塩ビ人孔用支管 個	可とう支管 90° 個	曲管 60° 個	PE直管 m	SRB	ます設置工1.5m以下 箇所	鋳鉄製防護蓋 箇所	備考
5506	右 2		2 × 1.70	3.40	2			0.87	0.81 0.76	0.63	3.40－0.50×2	2.40	1.1	2				2	2	2.4	2	2	1	
	左 2		2 × 5.50	11.00			2	0.87	0.81 0.76	0.63	11.00－0.50×2	10.00	4.8	2				2	2	10.0	2	2	1	
5506	右 1		1 × 2.80	2.80	1			0.87	0.81 0.76	0.63	2.80－0.50×1	2.30	1.1		1				1	2.3	1	1		
	左 1		1 × 6.40	6.40			1	0.87	0.81 0.76	0.63	6.40－0.50×1	5.90	2.8		1				1	5.9	1	1		
5511	右 1		1 × 5.20	5.20			1	1.08	0.92 0.87	0.64	5.20－0.50×1	4.70	2.6	1				1	1	4.7	1	1		
	左 2		2 × 3.80	7.60		2		1.08	0.92 0.87	0.64	7.60－0.50×2	6.60	3.7	2				2	2	6.6	2	2	2	
5511	右																							
	左 1		1 × 7.10	7.10			1	1.08	0.92 0.87	0.64	7.10－0.50×1	6.60	3.7	1				1	1	6.6	1	1		
5511	右																							
	左 1		1 × 3.20	3.20		1		0.92	0.84 0.79	0.63	3.20－0.50×1	2.70	1.3	1				1	1	2.7	1	1		
5511	右																							
	左 2		2 × 3.20	6.40		2		0.90	0.83 0.78	0.63	6.40－0.50×2	5.40	2.7	2				2	2	5.4	2	2		
5511	右 1		1 × 3.20	3.20		1		0.90	0.83 0.78	0.63	3.20－0.50×1	2.70	1.3		1				1	2.7	1	1		
	左 1		1 × 3.20	3.20		1		0.90	0.83 0.78	0.63	3.20－0.50×1	2.70	1.3		1				1	2.7	1	1		
5507	右																							
	左 1		1 × 3.70	3.70		1		1.08	0.92 0.87	0.64	3.70－0.50×1	3.20	1.8	1				1	1	3.2	1	1	1	
5507	右 1		1 × 2.50	2.50	1			1.21	0.98 0.93	0.64	2.50－0.50×1	2.00	1.2	1				1	1	2.0	1	1	1	
	左 1		1 × 3.60	3.60		1		1.21	0.98 0.93	0.64	3.60－0.50×1	3.10	1.8	1				1	1	3.1	1	1		
5507	右																							
	左 1		1 × 3.60	3.60		1		1.21	0.98 0.93	0.64	3.60－0.50×1	3.10	1.8		1				1	3.1	1	1		
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
計	19			72.90	4	10	5					63.40	33.0	箇所 14	箇所 5	箇所	ケ	ケ 14	ケ 19	m 63.4	ケ 19	箇所 19	箇所 6	

配管延長		72.90	m 72.90		プレーンエンド直管 m 63.4
掘削	人力		m3	発生土埋戻	33.0 － (0.590×0.365×63.40) m3 23.9
	BH0.13m3	33.0	m3 33.0	砂・砂基礎埋戻	(0.59×0.365－0.165^2×0.785)×63.40 m3 8.0
残土		33.0 － (23.9÷0.9)	m3 6.4		

三 原 市

取 付 管 工 No.2

(現況舗装構成)
舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

道路幅員＝ 4.80 ～ m
本 管掘削幅＝ 1.00 m
取付管掘削幅＝ 0.55 m

(復旧舗装構成)
舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

(　　)工区 補・単

φ150mm

路線名	数量 宅 箇所	数量 道 箇所	取付管延長 箇所×延長	取付管延長 小計	取付管長区分 L<3.0m 箇所	3.0m≦L<5.0m 箇所	5.0m≦L<12.0m 箇所	本管土被 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m3	本管接続 箇所	人孔接続 箇所	塩ビ人孔接続 箇所	塩ビ人孔用支管 個	可とう支管 90° 個	曲管 60° 個	PE直管 m	SRB	ます設置工 1.5m以下 箇所	鋳鉄製防護蓋 箇所	備考
5510	右 3		3 × 2.50	7.50	3			0.89	0.82 0.77	0.63	7.50－0.50×3	6.00	2.9	3				3	3	6.0	3	3	2	
	左 2		2 × 4.60	9.20		2		0.89	0.82 0.77	0.63	9.20－0.50×2	8.20	4.0	2				2	2	8.2	2	2	1	
5509	右																							
	左 2		2 × 4.00	8.00		2		1.01	0.88 0.83	0.63	8.00－0.50×2	7.00	3.7	2				2	2	7.0	2	2	2	
5509	右																							
	左 1		1 × 3.00	3.00		1		0.92	0.84 0.79	0.63	3.00－0.50×1	2.50	1.2	1				1	1	2.5	1	1	1	
5509	右																							
	左 1		1 × 3.10	3.10		1		0.71	0.73 0.68	0.62	3.10－0.50×1	2.60	1.1	1				1	1	2.6	1	1	1	
5509	右																							
	左 1		1 × 3.10	3.10		1		0.71	0.73 0.68	0.62	3.10－0.50×1	2.60	1.1		1				1	2.6	1	1		
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
計	10			33.90	3	7						28.90	14.0	9 箇所	1 箇所	箇所	ケ	9 ケ	10 ケ	28.9 m	10 ケ	10 箇所	7 箇所	

配管延長		33.90 m	33.90		プレーンエンド直管 28.9 m
掘削	人力		m3	発生土埋戻	14.0 － (0.590×0.365×28.90) 9.8 m3
	BH0.13m3	14.0	m3 14.0	砂・砂基礎埋戻	(0.59×0.365－0.165^2×0.785)×28.90 3.6 m3
残土		14.0 － (9.8÷0.9)	m3 3.1		

三 原 市

塩 ビ 管 布 設 付 帯 工 集 計 表

（　　）工区 単独

名 称	形 状 寸 法	数量内訳書 No.1	取付管1	取付管2	立坑125	立坑164	合計	単位	設計数量
付帯工	舗装切断工(As)　t≦20cm	527.90	58.80	27.00	6.00	6.00	625.70	m	626
	〃　20cm<t≦30cm							m	
	舗装版破砕工(As)　t=15cm以下(現況)	1145.0	27.4	12.7	2.3	2.3	1189.6	m2	1190
	〃　t=15cm以下(仮舗)	264.1					264.1	m2	264
	殻運搬処理(As)　(現況)	57.3	1.4	0.6	0.1	0.1	59.5	m3	60
	〃　(仮舗装)	7.9					7.9	m3	8
	舗装切断工(Co)　t≦20cm							m	
	〃　20cm<t≦30cm							m	
	舗装版破砕工(Co)　t=15cm以下(現況)							m3	
	〃　t=15cm以下(仮舗)							m3	
	殻運搬処理(Co)　(現況)							m3	
	〃　(仮舗装)							m3	
	表層工(本舗装)　再生密粒度ｱｽｺﾝ t= 5 cm	1145.0					1145.0	m2	1145
	表層工(本舗装)　コンクリート t= 10 cm							m2	
	〃　(仮舗装)　再生粗粒度ｱｽｺﾝ t= 3 cm	264.1	27.4	12.7	2.3	2.3	308.7	m2	309
	下層路盤工(車道)　再生切込砕石 t= 10 cm	264.1	27.4	12.7	2.3	2.3	308.7	m2	309
	上層路盤工(車道)　再生粒調砕石 t= 12 cm	264.1	27.4	12.7	2.3	2.3	308.7	m2	309
	〃　(歩道)　再生粒調砕石 t=　cm							m2	
	すきとり　t=2cm							m2	
	発生土処理							m3	
	不陸整正	1145.0					1145.0	m2	1145

塩ビ管管布設付帯工 No.1

（　　）工区　補・単

現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝	3.20	m	復旧表層厚＝	0.05	m
現況路盤厚＝	0.20	m	掘削幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト) t= cm	m	路盤工 t= cm A＝掘削幅×延長	m2	表層工 t= cm A＝復旧幅×延長	m2
5506	125 170	33.20	33.20－0.75＝32.45 2 × 32.45	64.90	33.20－0.75＝32.45 1.00 × 32.45	32.5	33.20－0.75＝32.45 (1.00＋4.10＋0.20)×32.45	176.0
5511	164 165	22.00	22.00－0.75＝21.25 2 × 21.25	42.50	22.00－0.75＝21.25 1.00 × 21.25	21.3	22.00－0.75＝21.25 (1.00＋1.70＋2.30)×21.25	106.3
5511	165 166	18.00	2 × 18.00	36.00	1.00 × 18.00	18.0	(1.00＋1.70＋2.30)×18.00	90.0
5511	166 167	10.00	2 × 10.00	20.00	1.00 × 10.00	10.0	(1.00＋1.70＋2.30)×10.00	50.0
5507	125 126	2.50	2.50－0.75＝1.75 2 × 1.75	3.50	2.50－0.75＝1.75 1.00 × 1.75	1.8	2.50－0.75＝1.75 (1.00＋2.30＋0.25)×1.75	6.2
5507	126 127	6.80	2 × 6.80	13.60	1.00 × 6.80	6.8	(1.00＋2.30＋0.25)×6.80	24.1
5507	127 128	19.30	2 × 19.30	38.60	1.00 × 19.30	19.3	(1.00＋2.30＋0.25)×19.30	68.5
5507	128 129	11.40	2 × 11.40	22.80	1.00 × 11.40	11.4	(1.00＋2.10＋0.10)×11.40	36.5
5507	129 130	23.50	2 × 23.50	47.00	1.00 × 23.50	23.5	(1.00＋2.10＋0.10)×23.50	75.2
5510	124 157	4.50	4.50－1.00＝3.50 2 × 3.50	7.00	4.50－1.00＝3.50 1.00 × 3.50	3.5	4.50－1.00＝3.50 (1.00＋3.15＋1.05)×3.50	18.2
5510	157 158	36.50	2 × 36.50	73.00	1.00 × 36.50	36.5	(1.00＋3.15＋1.05)×36.50	189.8
5509	158 159	9.00	2 × 9.00	18.00	1.00 × 9.00	9.0	(1.00＋3.15＋1.05)×9.00	46.8
5509	159 160	25.00	2 × 25.00	50.00	1.00 × 25.00	25.0	(1.00＋1.50＋1.15)×25.0	91.3
5509	160 161	30.50	2 × 30.50	61.00	1.00 × 30.50	30.5	(1.00＋1.50＋1.15)×30.5	111.3
5509	161 162	15.00	2 × 15.00	30.00	1.00 × 15.00	15.0	(1.00＋1.50＋1.15)×15.0	54.8
	計	267.20		527.90		264.1		1145.0

(アスファルト)

舗装殻処分工 t=5cm　1145.0 × 0.05　＝　57.3　m3

仮舗装殻処分工 t=3cm　264.1 × 0.03　＝　7.9　m3

三　原　市

取 付 管 付 帯 工 No.1

舗装表層厚 ＝ 5 cm　　本管掘削幅 ＝ 1.00 m　　(　　)工区 単独

上層路盤厚 ＝ 10 cm

下層路盤厚 ＝ 10 cm　　φ150mm

路線名	数量 宅	数量 道	舗装切断工		路盤工		表層工		上段:舗装延長 下段:路盤延長
	箇所		列 × m	m	掘削幅×m	m2	掘削幅×m	m2	
5506	右 2				0.71 × 0.40	0.3		0.3	(0.70−1.00/2)×2=0.40
	左 2		2 × 7.60	15.20	0.71 × 8.00	5.7		5.7	(4.50−1.00/2−0.20)×2=7.60 (4.50−1.00/2)×2=8.00
5506	右 1				0.71 × 0.70	0.5		0.5	(1.20−1.00/2)×1=0.70
	左 1		2 × 4.00	8.00	0.71 × 4.20	3.0		3.0	(4.70−1.00/2−0.20)×1=4.00 (4.70−1.00/2)×1=4.20
5511	右 1		2 × 3.00	6.00	0.73 × 3.20	2.3		2.3	(3.70−1.00/2−0.20)×1=3.00 (3.70−1.00/2)×1=3.20
	左 2		2 × 3.20	6.40	0.73 × 3.60	2.6		2.6	(2.30−1.00/2−0.20)×2=3.20 (2.30−1.00/2)×2=3.60
5511	右								
	左 1		2 × 4.50	9.00	0.73 × 4.70	3.4		3.4	(5.20−1.00/2−0.20)×1=4.50 (5.20−1.00/2)×1=4.70
5511	右								
	左 1		2 × 1.40	2.80	0.72 × 1.60	1.2		1.2	(2.10−1.00/2−0.20)×1=1.40 (2.10−1.00/2)×1=1.60
5511	右								
	左 2				0.72 × 2.60	1.9		1.9	(1.80−1.00/2)×2=2.60
5511	右 1				0.72 × 1.30	0.9		0.9	(1.80−1.00/2)×1=1.30
	左 1				0.72 × 1.30	0.9		0.9	(1.80−1.00/2)×1=1.30
5507	右								
	左 1		2 × 1.90	3.80	0.73 × 2.10	1.5		1.5	(2.60−1.00/2−0.20)×1=1.90 (2.60−1.00/2)×1=2.10
5507	右 1				0.75 × 0.00				(0.50−1.00/2)×1=0.00
	左 1		2 × 1.90	3.80	0.75 × 2.10	1.6		1.6	(2.60−1.00/2−0.20)×1=1.90 (2.60−1.00/2)×1=2.10
5507	右								
	左 1		2 × 1.90	3.80	0.75 × 2.10	1.6		1.6	(2.60−1.00/2−0.20)×1=1.90 (2.60−1.00/2)×1=2.10
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				58.80		27.4		27.4	

舗装殻処分工 （t＝ 5cm）	27.4×0.05＝	m3 1.4		
舗装殻処分工 （t＝ 3cm）		m3		

三 原 市

取 付 管 付 帯 工 No.2

舗装表層厚 ＝ 5 cm　　本管掘削幅 ＝ 1.00 m　　(　　)工区 単独

上層路盤厚 ＝ 10 cm

下層路盤厚 ＝ 10 cm　　φ150mm

路線名	数量 宅	数量 道	舗装切断工		路盤工		表層工		上段:舗装延長 下段:路盤延長
	箇所		列 × m	m	掘削幅×m	m2	掘削幅×m	m2	
5510	右 3				0.71 × 3.00	2.1		2.1	(1.50−1.00/2)×3＝3.00
	左 2		2 × 5.80	11.60	0.71 × 6.20	4.4		4.4	(3.60−1.00/2−0.20)×2＝5.80 (3.60−1.00/2)×2＝6.20
5509	右								
	左 2		2 × 3.60	7.20	0.73 × 4.00	2.9		2.9	(2.50−1.00/2−0.20)×2＝3.60 (2.50−1.00/2)×2＝4.00
5509	右								
	左 1		2 × 1.30	2.60	0.72 × 1.50	1.1		1.1	(2.00−1.00/2−0.20)×1＝1.30 (2.00−1.00/2)×1＝1.50
5509	右								
	左 1		2 × 1.40	2.80	0.70 × 1.60	1.1		1.1	(2.10−1.00/2−0.20)×1＝1.40 (2.10−1.00/2)×1＝1.60
5509	右								
	左 1		2 × 1.40	2.80	0.70 × 1.60	1.1		1.1	(2.10−1.00/2−0.20)×1＝1.40 (2.10−1.00/2)×1＝1.60
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				27.00		12.7		12.7	

舗装殻処分工 （t＝ 5cm）	12.7×0.05＝	m3 0.6		
舗装殻処分工 （t＝ 3cm）		m3		

三 原 市

鋼製ケーシング式立坑集計表

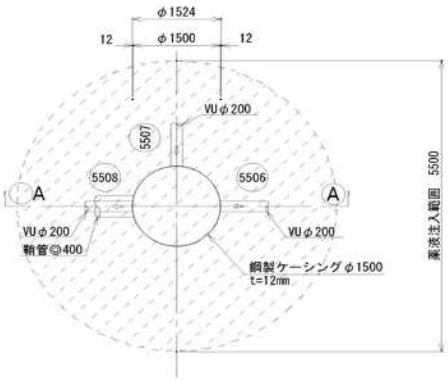
工種	名称	種別	単位	M-125	M-164				計
立坑寸法	横寸法	呼び径	mm	1,500	1,500				
	ケーシング	先端	m						
		中間	m						
		最終	m						
		仮設	m						
圧入掘削積込工	粘性土	N値≦5	m						
	砂質土	N値≦30	m						
	砂礫土	N値≦30	m						
	砂礫土	N値≦50	m						
	転石混り土		m						
ケーシング引抜工			m						
ケーシング撤去工			m 箇所	1.442 1	1.434 1				2.00
ケーシング溶接工			箇所 m						
ケーシング残置重量			t						
底盤コンクリート	24N		m^3						
圧入掘削機設置・撤去			回						
	再設置		回						
うわ水排水工			箇所						
スライム処理工			m^3						
泥水処分工			m^3						
ケーシング切断工			m	12.88	11.65				24.53
スクラップ			t	0.672	0.668				1.340
路面覆工	円形	φ2000用	組						
		φ1500用	組	1.0	1.0				2.00
土工	掘削土量		m^3	8.04	6.60				14.64
	残土処分工		m^3	4.48	3.81				8.29
	埋戻工	砂	m^3	0.63	0.63				1.26
	埋戻工	発生土	m^3	3.20	2.51				5.71
舗装取壊し工	ｶｯﾀｰ切断 As-20cm以下		m						
	As取壊し工 As-15cm		m^2						
	Asガラ処分工		m^3						
路盤工	上層路盤工 厚12cm		m^2						
	上層路盤工 厚17cm		m^2						
	下層路盤工 厚10cm		m^2						
	下層路盤工 厚15cm		m^2						
舗装復旧工	舗装 厚5cm		m^2						
仮舗装工	仮舗装 厚3cm		m^2						
仮舗装取壊し	As取壊し工 As-3cm		m^2						
	Asガラ処分工		m^3						

NO.

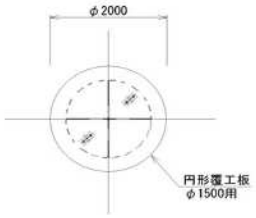
M-125　　1／3　　φ 1500mm

構　造　図

平　面　図



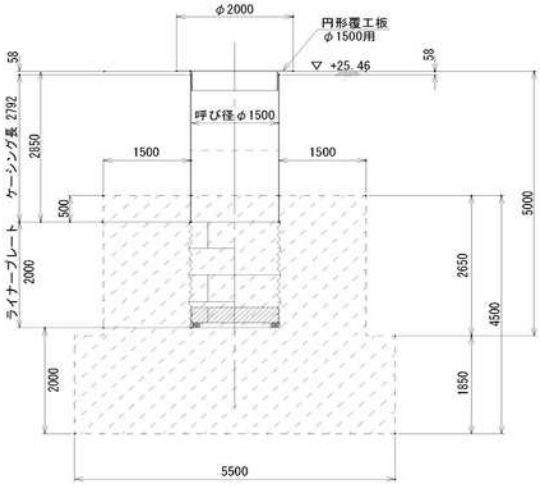
路面覆工



断　面　図

Ⓐ－Ⓐ

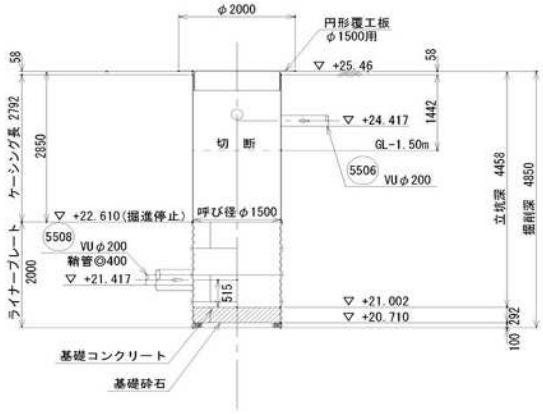
（ライナープレート薬液注入範囲）



断　面　図

Ⓐ－Ⓐ

（ライナープレート・底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設図）



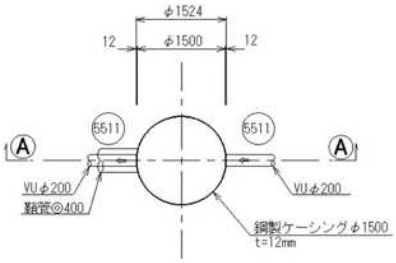
M-125　　2／3　　φ 1500mm

種　別	細　目	計　算　式		単位	数　量
舗装切断	5cm	L= 1.500 × 4 =	6.000	m	6.00
舗装版破砕工	5cm	A= 1.500 × 1.500 =	2.250	m^2	2.25
ガラ運搬処分	As	V= 2.250 × 0.050 =	0.110	m^3	0.11
一般掘削工	布掘り	CS 0.40 m3			
		V1 = π／4 × 1.524 ×(4.458 − 舗装 0.050)=	8.04		8.04
圧入掘削		CS 0.40 m^3			
		V = π／4 × 1.500 ^{2} × =		m^3	
		粘性土 N≦5 m			
		5＜N≦30 m			
		砂質土 N≦30 m			
		30＜N≦50 m			
		50＜N m			
		砂礫土 N≦30 1.840 m			
		30＜N≦50 1.950 m			
		50＜N m			
		転石混り土 1.618 m			
		計 5.408 m			
ケーシング材料 t=12mm	仮設	L = 2.00 m n = 1.0 本		m	
	最終	L = 2.30 m n = 1.0 本		m	
	中間	L = m n = 本		m	
	先頭	L = 2.40 m n = 1.0 本		m	
	撤去長	L = −1.442 m		m	
			ΣL =	m	
残置重量	1m当り	466 kg/m			
		W = t		t	
溶 接 工		L = × 4.7 ＝		m	
底スラブ コンクリート工		V =		m^3	
産　廃		V =		m^3	
鋼管切断工		L = π × 1.500 ＋ 1.442 × 4 =	10.48		
		1.2 × 2 … 流入管（VUφ200） =	2.40		
		計	12.88	m	12.88
同上スクラップ	上部	W1 = 0.466 × 1.442 =	0.672	t	
		(1.500 − 0.058)			
	鏡部	W2= π／4 × 0.50 ^{2} × 0.094 × =		t	0.672

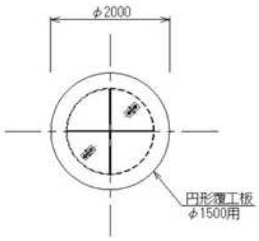
項目 種別	細目	計算式		単位	数量
埋戻し工 山砂	管頂10cmまで				
		立坑底版FH= 21.002 m			
		流出管頂+10cm 21.724 m			
		埋戻し高さ H= 0.722 m			
		V1 = π／4 × 1.500 ^{2} × 0.722 =	1.28		
	控除				
	底部	π/4 × 1.100 ^{2} × 0.195 =	−0.19		
	躯体	π/4 × 1.050 ^{2} × 0.527 =	−0.46		
	管材	(出・入) π/4 × 0.216 ^{2} × 0.050 × 1 =			
		(副1) 0.350 × 0.375 × 0.722 × =			
		(副2) 0.300 × 0.375 × 0.722 × =			
		計	0.63	m^3	0.63
	路盤下まで				
発生土		流出管頂+10cm 21.724 m			
		路盤下 25.210 m			
		埋戻し高さ H= 3.486 m			
		V1 = π／4 × 1.500 ^{2} × 3.486 =	6.16		
	控除				
		(入1) π/4 × 0.216 ^{2} × 0.050 =			
		(入2) π/4 × 0.216 ^{2} × =			
		(入3) π/4 × 0.165 ^{2} × 0.375 =	−0.01		
	斜壁	π/4 ×(1.050 ^{2} + 0.820 ^{2})/2			
		× (0.363 + 0.300 − 0.250) =	−0.29		
	直壁	π/4 × 1.050 ^{2} × 1.800 =	−1.56		
	躯体	π/4 × 1.050 ^{2} × 1.273 =	−1.10		
		(副1) 0.350 × 0.375 × =			
		(副2) 0.300 × 0.375 × =			
		(副3) 0.350 × 0.375 × =			
		(副3) π/4 × ^{2} × =			
		計	3.20	m^3	3.20
残土処分		V= 8.04 − 3.20 ÷ 0.9 =	4.48	m^3	4.48
路盤工					
下層路盤	10cm	A=		m^2	2.25
上層路盤	10cm	A=		m^2	2.25
仮復旧	3cm	A=		m^2	2.25
仮舗装版破砕工	3cm	A= =		m^2	
ガラ運搬処分	As	V= × 0.030 =		m^3	
舗装復旧	5cm	A= × =		m^2	
舗装版破砕工	5cm	A= =		m^2	
ガラ運搬処分	As	V= × =		m^3	
機械設置撤去				回	
機械再設置				回	

M-164　　1／3　　φ 1500mm

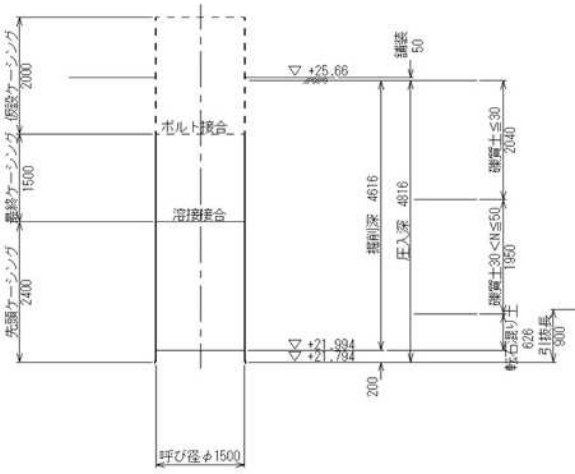
構　造　図

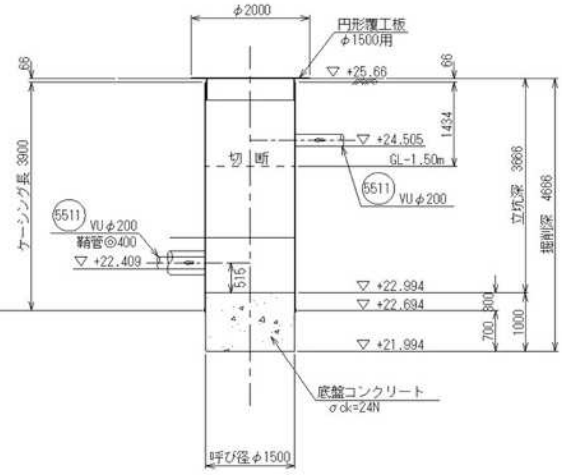


断　面　図
Ⓐ－Ⓐ
（圧入掘削完了図）



断　面　図
Ⓐ－Ⓐ
（底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・引抜完了図）





M-164　　2／3　　φ 1500mm

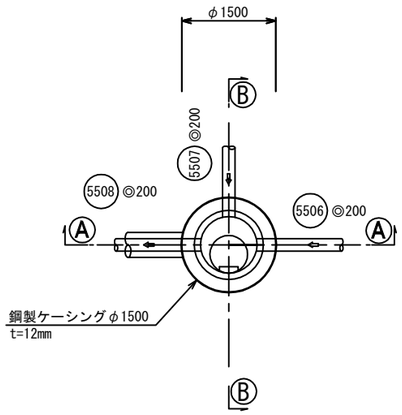
種　別	細　目	計　算　式		単位	数　量
舗装切断	5cm	L= 1.500 × 4 =	6.000	m	6.00
舗装版破砕工	5cm	A= 1.500 × 1.500 =	2.250	m^2	2.25
ガラ運搬処分	As	V= 2.250 × 0.050 =	0.110	m^3	0.11
一般掘削工	布掘り	CS 0.40 m3			
		V1 = π／4 × 1.524 ×(3.666 − 舗装 0.050)=	6.60		6.60
圧入掘削		CS 0.40 m^3			
		V = π／4 × 1.500 ^{2} × =		m^3	
		粘性土 N≦5 m			
		5＜N≦30 m			
		砂質土 N≦30 m			
		30＜N≦50 m			
		50＜N m			
		砂礫土 N≦30 2.040 m			
		30＜N≦50 1.950 m			
		50＜N m			
		転石混り土 0.626 m			
		計 4.616 m			
ケーシング材料 t=12mm	仮設	L = 2.00 m n = 1.0 本		m	
	最終	L = 1.50 m n = 1.0 本		m	
	中間	L = m n = 本		m	
	先頭	L = 2.40 m n = 1.0 本		m	
	撤去長	L = −1.434 m		m	
			ΣL =	m	
残置重量	1m当り	466 kg/m			
		W = t		t	
溶 接 工		L = × 4.7 ＝		m	
底スラブ コンクリート工		V =		m^3	
産　廃		V =		m^3	
鋼管切断工		L = π × 1.500 ＋ 1.434 × 4 =	10.45		
		1.2 × 1 … 流入管（VUφ200） =	1.20		
		計	11.65	m	11.65
同上スクラップ	上部	W1 = 0.466 × 1.434 =	0.668	t	
		(1.500 − 0.066)			
	鏡部	W2= π／4 × 0.50 ^{2} × 0.094 × =		t	0.668

項目 種別	細目	計算式		単位	数量
埋戻し工 山砂	管頂10cmまで				
		立坑底版FH= 21.994 m			
		流出管頂+10cm 22.716 m			
		埋戻し高さ H= 0.722 m			
		V1 = π／4 × 1.500 ^{2} × 0.722 =	1.28		
	控除				
	底部	π/4 × 1.100 ^{2} × 0.195 =	−0.19		
	躯体	π/4 × 1.050 ^{2} × 0.527 =	−0.46		
	管材	(出・入) π/4 × 0.216 ^{2} × 0.050 × 1 =			
		(副1) 0.350 × 0.375 × 0.722 × =			
		(副2) 0.300 × 0.375 × 0.722 × =			
		計	0.63	m^3	0.63
	路盤下まで				
発生土		流出管頂+10cm 22.716 m			
		路盤下 25.410 m			
		埋戻し高さ H= 2.694 m			
		V1 = π／4 × 1.500 ^{2} × 2.694 =	4.76		
	控除				
		(入1) π/4 × 0.216 ^{2} × 0.050 =			
		(入2) π/4 × 0.216 ^{2} × =			
		(入3) π/4 × 0.165 ^{2} × 0.375 =	−0.01		
	斜壁	π/4 ×(1.050 ^{2} + 0.820 ^{2})/2			
		× (0.321 + 0.450 − 0.250) =	−0.36		
	直壁	π/4 × 1.050 ^{2} × 1.200 =	−1.04		
	躯体	π/4 × 1.050 ^{2} × 0.973 =	−0.84		
		(副1) 0.350 × 0.375 × =			
		(副2) 0.300 × 0.375 × =			
		(副3) 0.350 × 0.375 × =			
		(副3) π/4 × ^{2} × =			
		計	2.51	m^3	2.51
残土処分		V= 6.60 − 2.51 ÷ 0.9 =	3.81	m^3	3.81
路盤工					
下層路盤	10cm	A=		m^2	2.25
上層路盤	10cm	A=		m^2	2.25
仮復旧	3cm	A=		m^2	2.25
仮舗装版破砕工	3cm	A= =		m^2	
ガラ運搬処分	As	V= × 0.030 =		m^3	
舗装復旧	5cm	A= × 5.500 =		m^2	
舗装版破砕工	5cm	A= =		m^2	
ガラ運搬処分	As	V= × 0.050 =		m^3	
機械設置撤去				回	
機械再設置				回	

M-125マンホール構造図 S=1:50

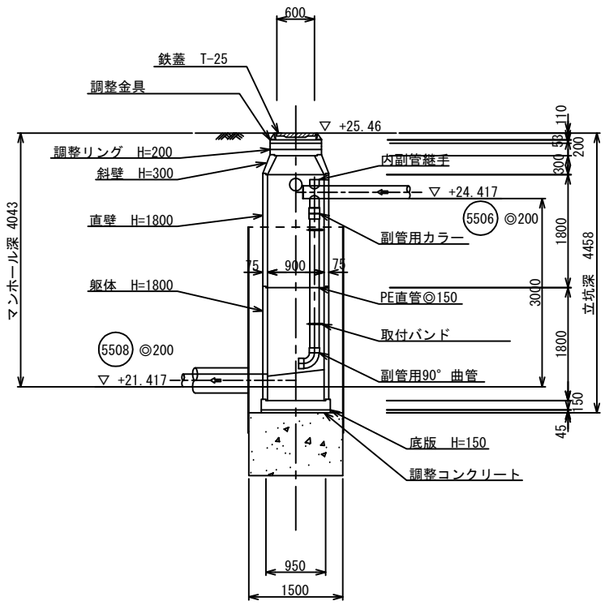
1号組立マンホール

平　面　図



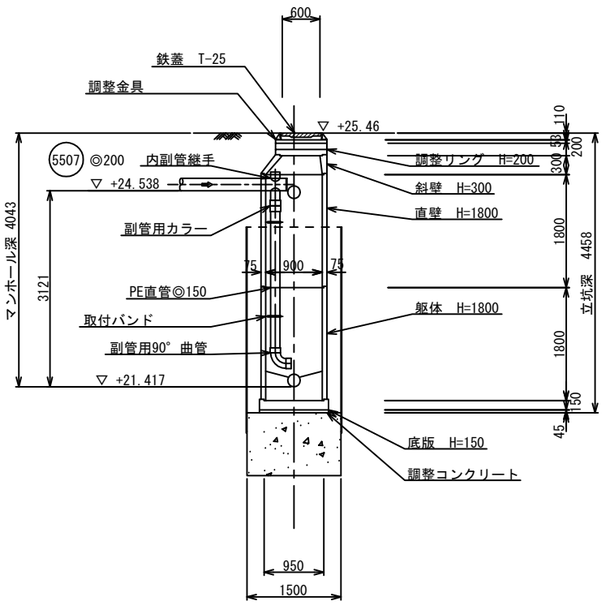
断　面　図

Ⓐ—Ⓐ



断　面　図

Ⓑ—Ⓑ

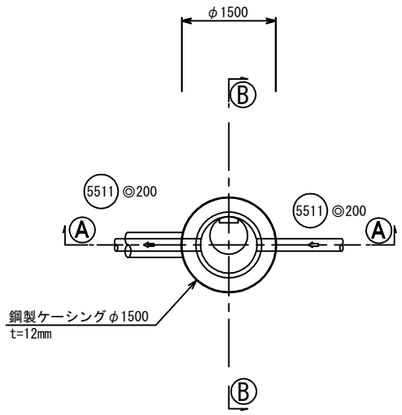


令和4年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市　西宮二丁目		
施工管番号			
図面番号		縮　尺	図　示
M-125マンホール構造図			
三　原　市			

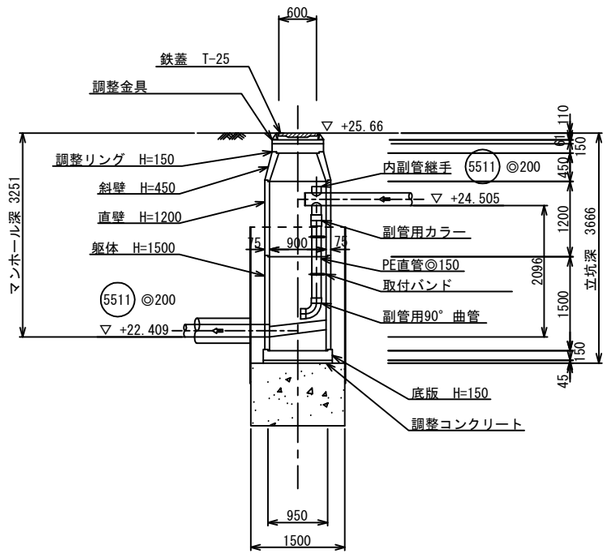
M-164マンホール構造図 S=1:50

1号組立マンホール

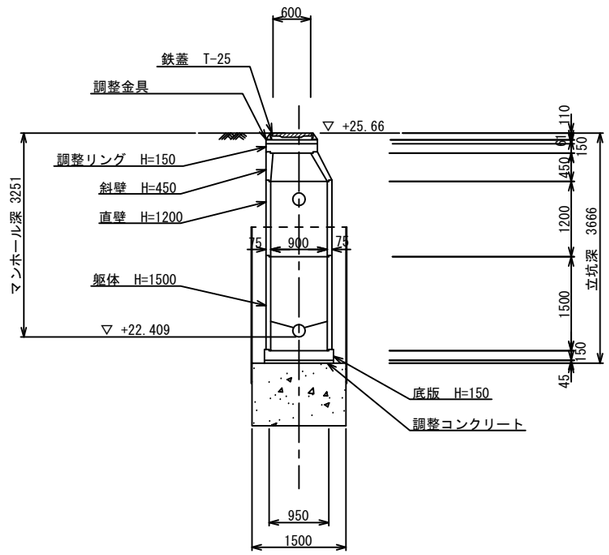
平　面　図



断　面　図
Ⓐ—Ⓐ



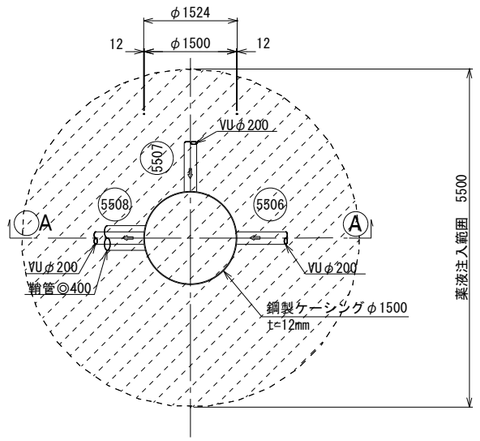
断　面　図
Ⓑ—Ⓑ



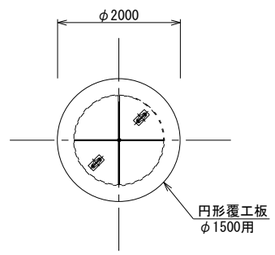
令和4年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市　西宮二丁目		
施工管番号			
図面番号		縮　尺	図　示
M-164マンホール構造図			
三　原　市			

M-125到達発進立坑仮設図 S=1:50
φ1500mm鋼製ケーシング

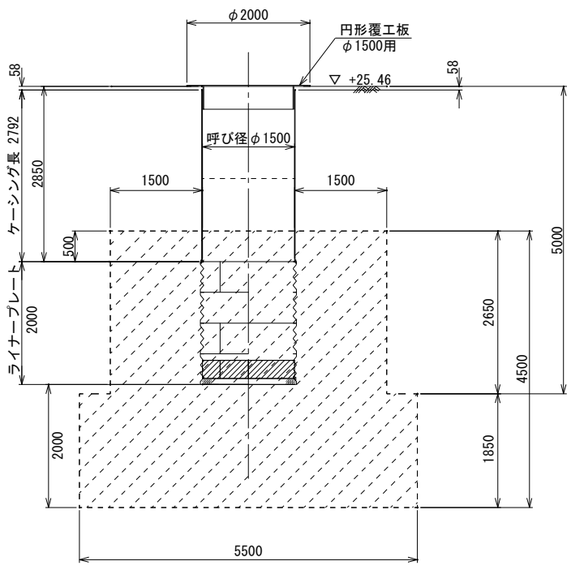
平　面　図



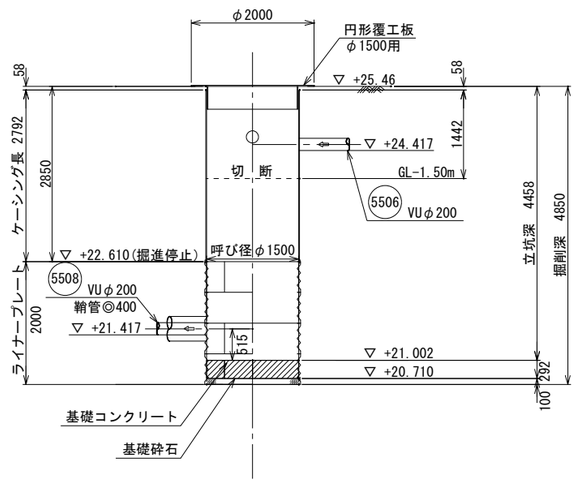
路 面 覆 工



断　面　図
Ⓐ－Ⓐ
（ライナープレート薬液注入範囲）



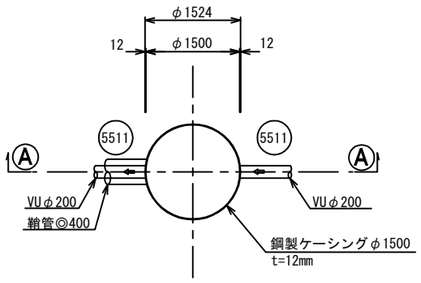
断　面　図
Ⓐ－Ⓐ
（ライナープレート・底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設図）



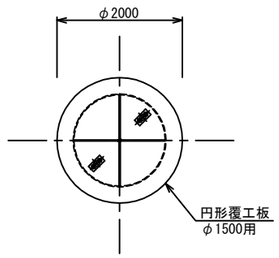
令和4年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事(4-2工区)		
工事場所	三原市　西宮二丁目		
施工管番号			
図面番号		縮　尺	図　示
M-125立坑仮設図			
三　原　市			

M-164到達発進立坑仮設図 S=1:50
φ1500mm鋼製ケーシング

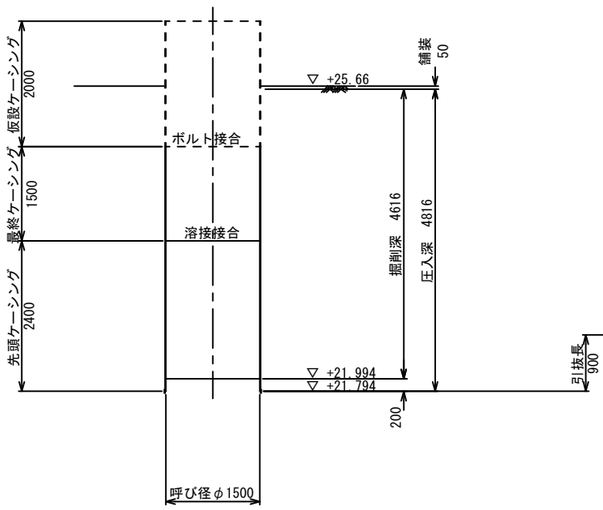
平　面　図



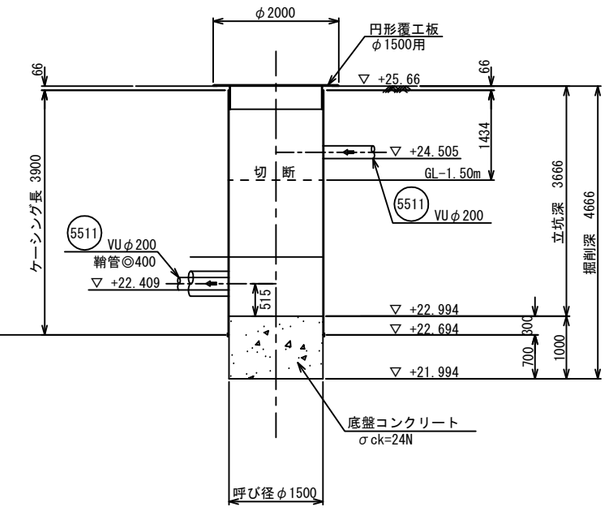
路 面 覆 工

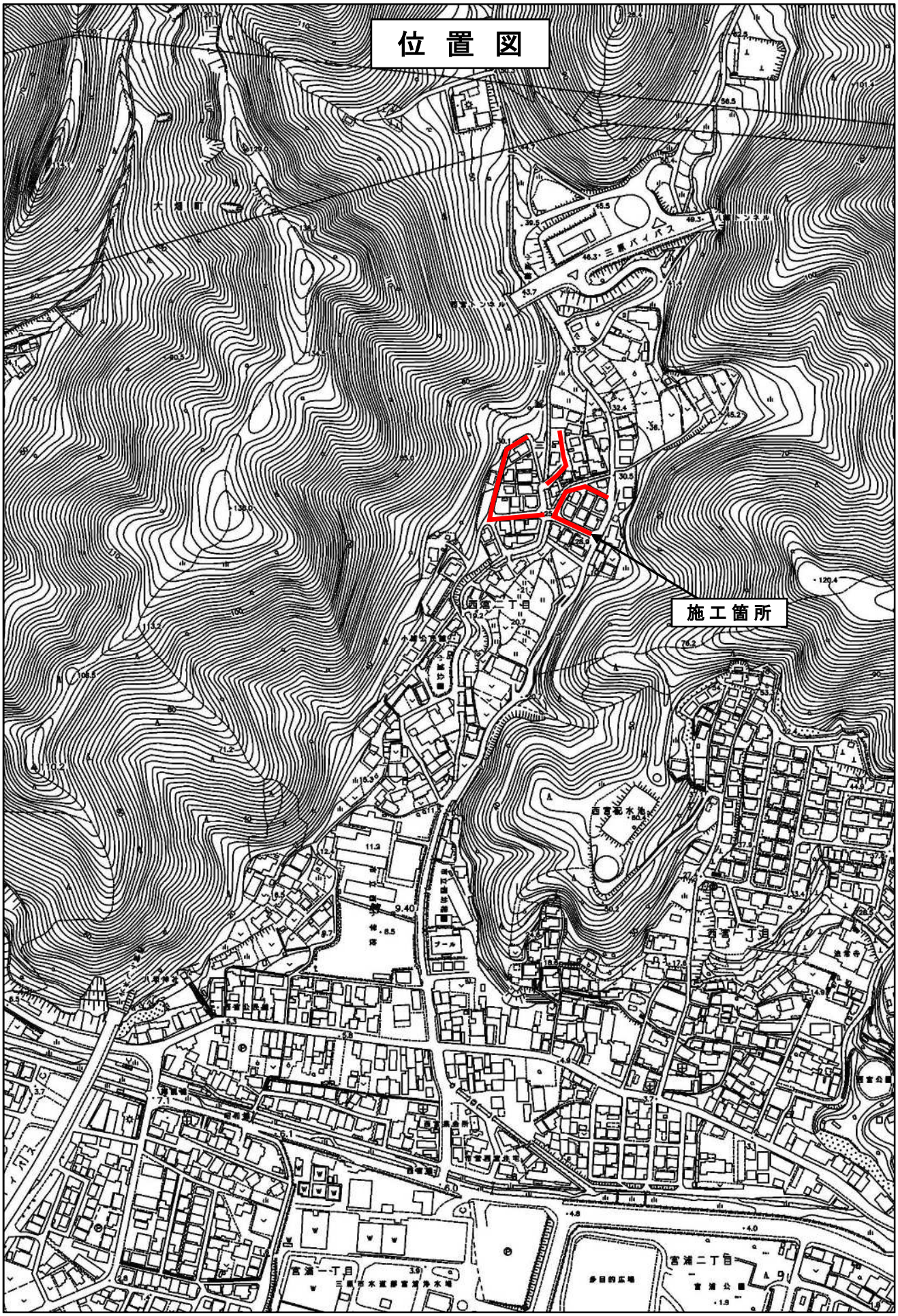


断　面　図
Ⓐ—Ⓐ
（圧入掘削完了図）



断　面　図
Ⓐ—Ⓐ
（底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設・引抜完了図）



令和4年度　公共下水道事業（汚水・雨水）			
工事名	三原西処理分区汚水管新設工事（4-2工区）		
工事場所	三原市　西宮二丁目		
施工管番号			
図面番号		縮　尺	図　示
M-164立坑仮設図			
三　原　市			

位 置 図